案ぜられたペスト 午後二時眞性と決定

十日夜第二回の動物培養の結果 直ちに各機關に通達

十一日午前八時から新京細菌檢査所で片山技師が培養菌を檢鏡の結果午後二時眞性腺ペストと決定し直ちに各方面に通達した

網羅し、神崎地事副所長を議長に推し終始稀に見る緊張裡に今後の防疫對策につき協議するところあつた、即ちまづ新京醫院長塚本博士から患者の入院前後の狀況について說明し、解剖の結果はペスト桿菌多數を發見、目下菌培養中であり、その結果は今夕から明朝にかけて判明することになつてゐるが、唯今のところ肺ペストの疑ひはないが腺ペストとしての嫌疑が極めて濃厚である

と述べ、細菌檢査所川崎氏、新京署門田衞生主任、新京衞生隊多田監督らの應急處置についての說明があり、各關係者それ〻熱心に討議をつゞけた結果、大要左の如く決定し零時四十五分終了、なほ新京扶餘間の交通機關停止については關係方面の影響頗る重大であるので、更に同日午後三時から關係當局者のみ集合して、具體的に決定することになつた

一、患者を收容した新京醫院第二病棟の患者、看護婦、附添婦など二十餘名に對しては最も危險性あるものとして本日から向ふ十日間鐵道北隔離所に隔離すること

一、右第二病棟を中心に患者と接觸、或は出入者に對し出來得る限り徹底的に探索して今後嚴重監視すること

一、一般市民のため此際ペスト豫防注意書を日滿兩文で印刷して各戶に配布し注意書を各戶洩れなく配布しその他宣傳方法を講ずること

一、殺鼠を奬勵し、鼠は細菌檢査所又は最寄の派出所に屆けて貰ふこと、買上げについては追つて決めること

一、全市民に對して豫防注射を勵行すること

一、新京扶餘間の交通機關停止については更めて（同日午後）協議して決定すること

一、新京發、滿鐵北鐵、京圖各線とも旅客に對し望診を行ふこと

大體以上の如くであるが應急處置としては既に、新京醫院、滿鐵建設局分所、同宿舍の交通遮斷のほかに患者は七日扶餘から歸つたその日、日本橋市場食堂、東二條バー上海、東一條カフエーコンパルに立寄つた形跡があるのでこれらに對しては從業員の外出を遠慮せしめて檢診を行ふなど萬一を慮り徹底的に萬遺憾なく防疫方法を講じてゐるが塚本醫院長の發表した私見によれば肺ペストではなく腺ペストであり入院前後の事情より餘り廣く病菌が撒布されてゐないものと見られてゐる

死亡者の立廻先を徹底的に消毒

市場食堂、コンパル、上海は 昨夜營業停止さる

腺ペスト容疑者發生にともなひ新京日滿衞生機關では直に全市に水も洩さぬ防疫陣をはり容疑患者尾上豐氏が扶餘から歸京し和泉町宿舍から新京醫院に收容されるまでの足取を嚴密に調査したところ七日夜日本橋通市場食堂、東一條通カフエーコンパル、東二條通バー上海に立寄つたことが判明したので直に營業停止を命じ家人の交通遮斷をなし新京署衞生係員並に滿鐵衞生隊員協力で十日夜徹宵で大消毒を行ふ一方從事員の健康診斷豫防注射をなした、なほ從事員に對し十日の巡廻診斷を行ふことになつた

入院前迄は平熱

尾上豐氏は七日水泉（寬城子北方約一里半）の首都警察廳ペスト檢疫所を通過の際身體檢査の結果は体溫卅六度七で別に異狀はなかつたものであり又新京醫院に入院の際も更に異狀が認められず普通病棟に入れられてゐたものである

建設局の隔離者 病棟へ移る

ペスト容疑者尾上豐氏は七日扶餘から歸京し當夜は和泉町の鐵道建設局新京分所合宿所に一泊したので同宿泊所は十日午後から完全に隔離された、が、中には滿人八名、日本人六名合計十四名の局員が同時に外出嚴禁された、これ等禁足者の監視のため出張した新京署の土田、若崎、後鄉、河西の四警官と田中衞生隊員の五名が十日からつき切りで徹夜し食事の運搬から糞便の取扱ひまでやつてゐる、なほ今後二週間位は隔離の必要があるがいまの宿泊所には便所の設備もなければ食物運搬にも困るので十一日午後隔離病棟すに移手配中である

水も洩らさぬ防疫陣を決定

けふ日滿聯合會議で

ペスト防疫に關する日滿各機關聯合會議は十一日午前十時より新京地方事務所長室で開催、地方事務所關係者を始め軍、憲兵隊、警察署、首都警察廳、民政部衞生司、新京醫院、新京驛、鐵路總局滿洲國軍、特別市公署、滿鐵建設局、滿鐵細菌檢査所新京衞生隊、扶餘方面派遣防疫班その他各衞生機關の代表者を

村川滿鐵防疫主任來京

滿鐵本社では新京に發生したペスト容疑者の處置及び防疫方法に關し打合せのため村川防疫主任以下四名を新京に急派十一日午後一時五十五分着列車で來京した

滿鐵醫院 あすから平常に

ペスト容疑者尾上氏の入院した新京醫院では十日午後から十一日にかけて臨時休業したが十二日からは外來者に對しても平常通り開業する

寫眞說明

ペストの襲來に緊張した國都新京（上）日滿聯合大防疫會議（中）物々しい滿鐵新京醫院（下）防疫本部新京細菌檢査所

本社主催煖房具展 出品申込殺到

思ひ〳〵に撰擇出來る好機

我社主催第三回煖房器具展覽會は一般より多大の期待を受け且衞生經濟的にと優秀品を選定すべく需要家は來る十六七、八日南廣場に於る同展こそ豫想以上の盛會を豫想せられてゐるが一方優秀を誇る各ストーブ商は逐年盛況を告ぐる我社主催の事とて早くも出品申込續々と殺到係員は之が準備に忙殺せられつつあり既に出品決定は左の多數に達してゐる

◇

△センターストーブ　仁和洋行
△センロクストーブ　權太商店
△村上式ストーブ　水上洋行
△ヘルスストーブ
ピースストーブ　鳥羽洋行
△フクロクストーブ　熊平商行
△ニツトーストーブ　昌和洋行
△エヤーストーブ　太信洋行
△各種電熱器　滿電支店
△本溪湖ストーブ　寶洋行
△センオーストーブ　福昌公司
△ハツピーストーブ　大本商行
△テングストーブ　松田清商店
△國神ストーブ　三和洋行
△ワンダーストーブ　泰利號
△アルパンストーブ　三井物產會社

尚多木ストーブ外幾多の參加を以て文字通り各種ストーブを一堂に網羅する事とて絕好の機會とせられてゐる

滿洲國大演習の豫行演習實施

明日も午前行ふ

大滿洲國の特別大演習を目睫に控へ日滿警備機關では協力警備の萬全を期すべく日夜不眠不休で警戒に努めてゐる、十一日午前六時四十分から鹵簿御通過の豫行演習を行つたが、更に十二日午前六時四十分から最後の豫行演習を行ふことになつた

語學本試驗

新京は補習校で

本年度及び昨年度語學檢定試驗支那語豫備試驗に合格したものに對しては大連、奉天、新京、四平街その他二十四ケ所で本月中旬から十二月下旬までに亘つて第十三回本試驗を各試驗地の補習學校で施行する、新京は十一月七日から十一月十四日まで（十一日日曜のためなし）補習學校で行ふ詳細は滿鐵社報八千二百三十五號十日附に記載

學生のカフエーホール入り禁止

十日から

【東京國通】警視廳の特殊飲食店カフエー、喫茶店、ダンスホールへの學生々徒出入禁止が愈々十日より實施されたが、一方特殊飲食店以外の普通飲食店に鞍替へして業態は依然從前通りと云ふ有樣のところが非常に多いらしく警視廳の惱みもこゝにある譯で喫茶店だけはどうしても營業者に抜け道を與へた結果となり、喫茶店の大部分は學生が出入出來る事になるらしいので結局之に對しては店內の改造、女給の服裝が華美に亘らない樣にといふ注意事項を出して普通飲食店として取締る事となつたが、此處のところ警視廳と喫茶店業者の鼬ゴッコの有樣である、然しカフエーの如く判然たる範疇にあるものは取締りの惱みもなく或程度まで制服制帽の出入禁止が勵行される事となつた

街の日記

國諦琵琶開祖 西頭旭總師

國諦琵琶の開祖、筑前琵琶旭總會々頭法師山國諦齋西頭旭總師は同行の市內永樂町二ノ二泉旭春師と同伴十一日本社に來訪したが西頭師は皇軍慰問演奏の途で十日來京同夜は菱刈軍司令官々邸で西尾參謀長以下將星を前に得意の血染の日章旗を彈奏絕讚を博した師は十一日發哈爾賓チ、ハル方面から兆昂線を經て熱河方面の皇軍慰問を行ひ、新京に引返し來る筈で其際泉旭春師の主催で大歡迎演奏會を開催朝鮮方面から同行の人々來が援するさうである

奉天日日新聞 支局長更迭

奉天日日新聞社新京支局長木谷仁氏は一身上の都合で辭任元奉天公報新京支局長黑瀧寅之輔氏が通信營業一切を繼承することゝなつた

井村日咸師の 修養講演會

前顯法華管長綜合大學校長井村日咸師並に川崎英照師は十日來京、十一日午後七時半から霞月町の家事講習所で一般向きの修養講演會を開催する旣報十一日午前七時半からとあつたのを變更されたもの

豐川稻荷堂 新築成る

曙町四丁目大正寺では同寺鎭守豐川稻荷堂を建立することとなり今春來其の筋へ建築願並に建築費の募集許可願を提出中の處此の程同時に許可になり工事中の新殿も昨今落成したと、新築世話人等目下寄附金勸募中の由、尙來る二十二日は假安座所より新築本殿への遷廟供養會を嚴修する筈

日本山妙法寺で 御會式法會

市內永樂町の日蓮宗日本山妙法寺では十二日午後七時から山主及び四衆あつまり高祖上人入滅會式を行ひ、十三日から十五日迄滿洲國陸軍特別演習には新京を中心に無事祈念に參加、十七日には朝日通り縣參事會館で大曼荼羅奉安式法要を營み十九日から吉林、ハルビン、チチハル奉天で同樣法要を行ふ

增澤俊畝畫伯 富士屋に滯在

長野縣上伊那の人故荒木寬畝門下の高弟增澤俊畝畫伯は畫題を求めて滿洲行脚の途來京中央通り富士屋旅館に滯在、需めに應じ揮毫中近く吉林方面旅行の筈

弘津安五郞氏

市內吉野町一丁目弘津洋行主弘津安五郞氏は食道癌を患ひ奉天醫大病院に入院加療中だつたが藥石効なく九日午後四時五十分死去、享年六十一、氏は明治四十一年渡滿長春草分けの一人で隱れたる美術愛好家で所藏品も多く具眼の士であつた、葬儀は十二日午後四時祝町西本願寺で執行される

けふの銀相場

金票對國幣	一〇九三〇	
鈔票對金票	一二三〇〇	
國幣對鈔票	九〇二七五	
鈔票對現大洋	九〇四〇	

彫刻界の巨匠 高村光雲翁死去

【東京國通】豫て危篤を傳へられてゐた我彫刻界の巨匠東京美術學校名譽敎授高村光雲翁は十日午前十時死去した、享年八十三

法政勝つ 對帝大三回戰

7―4

【東京國通】法政對帝大の第三回戰は七對四で法政が勝つ

仙人掌

▲モナミのスマ子綺麗なお顏の持ち主ですが困つたことには近視眼で前を通り過ぎる彼氏の顏がはつきりしないでお困りだそうです▲こゝのコマヨこの頃初美と改名しましたからご用の方は初美さーんと呼ひ出しを願ひます▲吹雪のおとき姐さんとても能辯の士いや女ですが南海の春子さんもこゝのお座敷に出てキヨトンとしてゐました▲梅月の梅春三ケ月ぶりに十日午前中退院しやうとしてゐたのにペスト容疑者の出たゝめ退院出來なかつた、こゝの梅蝶、梅太郞、梅三郞連は姐さんを迎へに行つたがこれ亦足止め喰つて朝から深夜まで醫院に居すはりでその晚は商賣も上つたりでしたでせう

新版 江戸八景

（第上段 上）行友李風 外四氏作　鏑銀平他二氏畫

旗本くづれ 一八九

二　瀧川駿

くれない屋敷（二）

戸外の足音は、通り雨のやうに颯ツと駆け抜けた。

――もとの靜けさだ。――

薄暗い吊行燈の下で、若い浪人者と、おやぢが向かひ合つて默り込んでゐた。釜の湯が、チンチンと沸つてゐた。――どつかの杜で梟が鳴いてゐる――。

おやぢは先刻の話の續きを、も一度出した。

「紅屋敷へお出になると仰言るので……？」

おやぢは、解せない顏つきだ。

この侍、見たところでは、江戸の者らしいが……江戸の者ならば紅屋敷の掟やら噂くらひは知つてゐそうなものを。――

と、おやぢは考へてゐたのだ。

然も、この夜更けに。――おやぢは小鬢をひねりながら……。

浪人者は、やつぱり同じ落ち付いた顏で、盃を舐めてゐる。

だが、この浪人者は浪人者に附きものの大酒家でもなさそうだ。先刻からの二本の酒で、ほろりと廻つたらしい。――

この夜更けに、紅屋敷へ一人で出向いて行く。――そう思つて見る故か、頼もしくも見える、がみたところ年齡は二十七八、齒ぎすな御總領らしい白面の青年なのだ。

どんな御用があつて。」とお訊ね申し上げたいやうなピンと齒そうな浪人なのだ。」

だが、どつかに相手を無氣味がらせるやうなものを持つてゐる。

「おやぢ案内をしてくれ。」

と腰を浮した。

おやぢは、その落附拂つた態度のある口調――その無氣味さに押されて、渋々ながら同意をさせられた形ちだ。店を片づけて、提灯に灯を入れた。

「どうぞ」

と、先に立つて。

「御苦勞」

と、水のやうに靜かに。

それから稻荷坂を、市ケ谷高臺へ登りはじめた。

――組屋敷の眞中で、

「あそこにみえる、一本銀杏。あれが紅屋敷でございます。」

おやぢは提灯を掲げて、夜空に聳へてゐる銀杏を指差した。

「御苦勞。」

と、浪人者の側の返事。おやぢはそれを待ち兼てゐたやうに、その返事を聞くと、踵を返して逃げるやうに坂を下つて行つた。

浪人者は暫らく突つ立つてゐたが、靜かな足どりで數へられた道を歩き出した。

この浪人者の名は、階太郎次と云つて、旗本、思繊組の組頭、旧行二千石、階信濃の倅ひ子だ。

それがどうしたのが、一昨年の暮れに、實家を飛び出して、三年目の今日、此邊に姿を現したのだつた。

その行く先は、天下の隱密根來組の宗家、邊見左京のうちなのだ。

太郎次は、紅屋敷の門前に、ぢつと無氣味なほど靜かに立つてゐた。――

紅屋敷とは文字通りに、紅塗の御殿のやうに崇嚴な構だつた。もう寢沈まつたのか、四邊にも物音一つしない森閑。――

潜り門の傍まで歩みよつて、

「御門番、夜中ながら御宗家に御面謁得たい。……」

と、輕く扉を叩いた。

「なんだね、今時分。」

と、迷惑そうな違ッ葉な若い女の聲だ。」

「えゝ」と思はず踏み停まつた。

「開いてゐるから勝手にお這入りね。」と、門番部屋から無雑作な若い女の聲が響いた。

金曜　丙辰　赤口　破　鬼宿

●一白の人　無理な發展を圖るよりも整理する方が勝ち　乙と辛と亥が吉
●二黒の人　平和なれども無爲に終らぬ樣に努力すべし　丙と辛と丑が吉
●三碧の人　浮薄に流れず質素にして物事手堅くすべし　甲と丙と丁が吉
●四緑の人　暗夜に險路を辿るが如し前後左右注意肝要　甲と乙と丙が吉
●五黄の人　一擧手一投足も疎かにす可らず愼重を要す　丙と丑と寅が吉
●六白の人　草木芽をふき次第に繁茂せんとする如き日　申と壬と子が吉
●七赤の人　言行一致を旨として所信貫徹に努むべき日　申と戌と寅が吉
●八白の人　無理の行動は面白からず衰運忽ち身に迫る　丁と辛と亥が吉
●九紫の人　信義を守り上下に接すべし希望次第に成る　巳と丁と寅が吉

大正九年十一月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊　本紙夕刊共八頁

發行所　新京日日新聞社　發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　永越內之介

反對は重視してゐるが適當な方法で解決に努力

機構問題に關し拓務省へ達した菱刈關東長官の報告

（東京國通）菱刈關東長官より十一日拓務省に達した現地報告全文は左の如くである

憲兵隊司令官を以て警務部長を兼任せしめるは警察事務遂行上不安なりとして警察官側は反對してゐる、この反對は重視してゐるが然かるべき方法によつて不安を除き飜然新機構に統合せしめる意向を以て鋭意折衝中である

現地の事態は頗る憂慮を要す

拓務首腦部會議を開く

【東京國通】拓務省では在滿機構改革に對する關東廳職員の反對する方策決定の基礎材料として關東長官の報告を待つてゐたところ、十一日本省に菱刈長官より第一報到着したので同日午前十一時より拓務省に首腦部會議を開き菱刈長官の報告を基礎に協議したが同長官よりの報告は現地の事態は頗る憂慮すべき狀態に立至つてゐるので、目下之が鎭撫策につき考究中であるといふ簡單なものであるため拓務省としては此の報告に依れば菱刈長官の手許より鎭撫策に就ての具申あるものと觀られるので之を待つて拓務省としての對策を決定することゝなつた

大連市民代表　首相を訪問

【東京國通】上京中の大連市民代表たる小川市長以下同市會議員四名は十一日午前九時十分官邸に岡田首相を訪問在滿機構改革につき尖銳化してゐる現地の情況を詳細に報告政府の善處を要望したが首相は警務部長の憲兵隊司令官の兼任方針は廟議決定の事實だから撤回出來ないが此間に於て現地警官の希望に副ふ可く方策を講ぜんと努力中だし憲兵政治は絕對に布くものでない事を充分諒解して欲しい旨答へたが、兼任の變更は今更出來ぬが何等かの處置を講ずるといふのであるが兼任の點は問題であるから强いて實施する場合は現地に於て如何なる不祥事が生ずるも知れぬので政府は警戒し善處方法を講ぜらる可しと述べた

陸軍側の意向

【東京國通】兼任問題で政府や拓務省方面に於ては警務部長の下に文官次長を置く制度を新設することを考慮中のやうであるが陸軍省ではかゝる機關を設くることなく單に憲兵政治の實施でないことを形の上に現はす程度に止むべしとし具体方法として警務部に入る憲兵の數と任務とを官制上に明示し憲兵數も課長級一ほか四、五名程度に止めると共に憲兵のみで一課を作らず警察官中へ憲兵が介入するが如くし、憲兵の職務も治安方面を主とし其他は略々現在の警務局の機構業務をその儘維持して差支へないとしてゐる如くである

反對策動に嚴重監視を加へるか

【東京國通】在滿機構改革に關する現地の反對は益々熾烈となり警察官其他の代表も上京して首相陸相其他各有力方面に反對の陳情を行つてゐるがその後軍部側に達せる情報によると現地側の反對には各種の利害關係と共に不純なる策動も含まれてゐると見られる節があるので今後現地の策動を嚴重監視する意向である

巡査代表渡日　反對陳情で

【大連國通】機構改革反對陳情の爲め上京する關東廳巡査代表員蝶名林巡査（大連）高安巡査（旅順）及び三筋會代表荒木警部補（旅順）は關東廳東京出張所詰福間警部と共に十一日午前十時出帆の香港丸で出發したが、埠頭は見送りの巡査、警部補でゴッタ返へす賑ひであつた、一行中の蝶名林巡査は語る

今何も御話出來ません、何日位滯在するかもきめてゐません、上京後の情勢次第です勿論先發委員と連絡をとつて運動する心算です

改革案を續り

政府は協議を續行

【東京國通】岡田首相は十一日正午官邸に河田書記官長、坪上拓務次官等と今後の對策を協議したが簡單ながら菱刈長官の報告により今菱刈長官は現地に於て改革案遂行のため警察官等を諒解慰撫するに全力をあげてゐる事實が判つたので政府としては菱刈長官と聯絡をとつて事態收拾に努める事に決した模樣である、河田書記官長は午後二時橋本次官金森法制局長官等と關係省への情報を基礎として協議した尙法制局は陸軍側で抱くと言はれる現地情勢緩和策たる憲兵職ゝ任〃の官制上への明記は外制　より反對するらしい意向であ

…お實すべしの三點を强調し暗に閣議決定案を不當としてゐるが、之が公表までにどの程度の曲折修正が加へられるか注目されてゐる

滿鐵社員會　聲明書骨子

【大連國通】滿鐵社員會第十二回評議員會に於て發表せらるべき社員會聲明書案は目下本部に於て作製されつゝあるが、聲明書の骨子は

一、在滿行政機構は文武分任を明かにするを妥當とす

二、滿鐵監督權の一元化を確立し滿鐵の特殊使命遂行上支障なからしむること

三、滿鐵の監督機關內容は第三者の侵犯を受けざるやう

大連在留外人　機構問題の成行注視

【大連國通】機構改革問題に關し當地各國領事館、在留外人は其成行を注視しつゝ意見の發表を避けてゐるが、問題が如何に片附くかよりも寧ろ軍と關東廳が依然抗爭を續けて理論鬪爭より更に一歩を進める事なきか、若くは如何なる條件の下に兩者妥協の道に進むかを注視してゐる樣である、從つて閣議決定の警務部長の憲兵隊司令官兼務に基いて生ずべき新情勢については餘り關心を有つてゐない

英産業視察團一行　皇帝に謁見

一々懇ろなる握手を賜り　一同は光榮に感激

英國產業視察團バーンビー卿一行、到着一夜明ければ今日は淸々しくも一點の雲を留めぬ秋晴れ、前日の雨の名殘りに地上の砂塵全くおさまつて申分ない謁見日和だ、一行は長の旅の疲れも忘れ朝來目まぐるしい政府要路への公式訪問一巡後一旦ホテルへ引返し十時四十分改めて宮內府へ向ひ勤民樓候見室に入る、茶菓の饗應を受けつつ待つ間しばし、十一時此日の謁見室勤民樓（チン、ミン、ビルディング）樓上東便殿（イースタン、オリエンス、ホール）に導かるれば、皇帝陛下には張侍從武官長以下を隨へさせられ御機嫌麗しく出御、一行六名に對し一々御懇ろなる握手を賜ふる團長バーンビー卿一行を代表し恭しく謁見の光榮に浴し感謝の至りに堪えざる旨言上すれば皇帝には殊の外御親しみ深げに種々御慰勞の御言葉を賜はつたと拜聞す、斯くて一同候見室に退下、休憩の後勤民樓承光門にて皇帝を御中心に記念撮影あり、此間張侍從武官長は熱河の近況を語り出來れば是非秋の熱河巡遊をと勸める所あつた、かくて一行は光榮と感激に面上を輝かせつつホテルへ引返した、尙仄聞するところによれば謁見後バーンビー卿以下一行は皇帝陛下の御威容に接し深く忘れ得ぬ印象付けられし旨謹ましくも口々に私語しつつあつた由である

十二日後の日程

十二日、ジェームス氏、午前九時三井、三菱出張所訪問▲バーンビー卿、午前中文教部日滿各小學校、吉林國道訪問視察▲セリグマン氏、午前中中央銀行訪問、ハルビン英國實業家ベュス氏と會見▲エドワーヅ氏午前中谷參事官、矢田參議、阪谷次長と會談▲ビゴット氏、南嶺國立運動場等視察▲一行正午榮中銀總裁招宴▲午後三時、西尾參謀長と會見▲七時三十分菱刈大使主催官邸晩餐會

十三日　バーンビー卿午前九時公主嶺農業研究所視察▲セリグマン氏、十時財政部當局と會談▲ビゴット、ゼームス兩氏午前中外交部當局と會談▲午後六時半一行大和ホテル日滿實業家要人會見▲七時半大和ホテル、熙財政部、張實業部、丁交通部三大臣聯合主催晩餐會

十四日午前九時離京、なほ一行が希望したハルビン行きは時日がないため中止となつた

山內總裁新京へ

【大連國通】山內電々會社總裁は山本秘書帶同十二日午前九時大連發列車にて滿洲國大演習陪觀の爲め北上することゝなつた

偶語

すわペスト襲來といふので在新京の日滿各衛生機關あげて、それぞれは大變な緊張振りだ

今のところタッタ一名の患者それも扶餘方面から感染したものとあれば言ひ譯も立つ▼しかし今後若し第二、第三の患者でも現はれやうものなら首都としての面目は全くないそこで各衛生機關が防疫に必死となるのは無理のない話である、が吾等に取つては事面目問題よりも生命にかゝる重大問題だ▼この際何の文句なしに、當局の指示に從ひ、多少そこに無理があらうともお互に我漫し防疫上萬全を期することが何より必要であらう▼最初から豫期してゐたことゝはいへ、昨日午後菌培養の結果はいよいよ眞性ペストと發表された、若しかと願つてゐたのがアテがはづれ、ペスト防疫もいよいよ本格的になるわけであるが、何れにしてもこの際お互に注意が肝腎である▼當局の指示なども一に個人の心掛をおいて他になく當局自身が如何に必死になつてゐても肝腎の市民が比較的無關心であつたり、嚴守すべきことを嚴守せないやうでは何んにもならないのだから…

天氣　西の風　晴

氣温　最高二十度二　最低五度八

日出前　五時四十九分

日入後　五時〇二分

月出前　九時五十四分

月入後　六時三十六分

退職死亡賜金法　十二日正式公布

去る十月一日第三十一次國務會議において決定を見た官吏退職死亡賜金法並に官吏恤金法は九日參議府會議の諮詢を經、十日勅裁を仰ぎ十二日左の如く正式公布された

第一章　總則

第一條　官吏退職し又は在職中死亡したるときは本人又は其の遺族は本令の定むる所に依り退職賜金又は死亡賜金を受くるの權利を有す

第二條　本令に於て遺族と稱するは官吏死亡の當時之と家を同じくする親族を謂ふ

第三條　官吏の在職期間は就職の月より起算し退職又は死亡の月を以て終る

第四條　官吏退職の當日又は翌日他の官に就職したるときは之を勤續と看做す

第五條　本令に於て就職と稱するは任官を謂ひ終身官に在りては任官の外復職を謂ふ

第六條　本令に於て退職と稱するは免官又は退官を謂ひ終身官に在りては免官又は退官の外退職を謂ふ

第七條　休職待命停職其他現實に職務を執るを得せざる在職期間にして一月以上に亘るものは院令の定むる所に依り在職期間の計算に於て之を半減す

第八條　官吏不法に其の職務を離れたるときは職務を離れたる月より職務に服したる月迄の期間は之を在職期間より除算す

第九條　本令に於て俸給と稱するは本俸及年功加俸を謂ふ

第十條　退職賜金又は死亡賜金を受くるの權利は之を給すべき事由の生じたる日より五年內に請求せざるときは時効に因り消滅す

第十一條　官吏刑法の宣告又は懲戒處分に因り退職せしめられたるときは退職賜金は之を給せず

第十二條　退職賜金又は死亡賜金を受くるの權利は之を讓渡し又は差押ふることを得ず

第十三條　退職賜金死亡賜金を受くるの權利は特任官簡任官、薦任官に在りては國務總理大臣、委任官に在りては本屬長官之を裁定す

第二章　退職賜金

第十四條　官吏在職一年以上にして退職したるときは之に退職賜金を給す

官吏公務の爲傷痍を受け又は疾病に罹り之が爲退職したるときは前項の在職期間に達せざるときと雖も之に退職賜金を給す

退職賜金の額は官吏の退職當時の俸給及其の在職期間に依り定めたる別表に依る

第十五條　別表の計算に於て一年に滿たざる月數に對する退職賜金の計算は其の月數と之を切捨て算出したる金額と之を切上げ算出したる金額との差額を十二分し之に其の月數を乘ずるものとす

第十六條　官吏退職し退職賜金を給せらるる前死亡したるときは之を其の遺族に給す

前項の規定に依り退職賜金を給する遺族の範圍及順位は死亡賜金の例に依る

第三章　死亡賜金

第十七條　官吏在職中死亡したるときは其の遺族に死亡賜金を給す

第十八條　死亡賜金の額は死亡せる官吏の在職期間に二年を加へたる期間の退職賜金に相當する額とす

第十九條　男子にして官吏たる者の死亡に因り死亡賜金を給する遺族の範圍及順位は左の通りとす

一、妻　二、子　三、孫　四、父母、入夫の時は妻の父母　五、祖父母、入夫の時は妻の祖父母　六、兄弟姉妹、入夫の時は妻の兄弟姉妹

女子にして官吏たる者の死亡に因り死亡賜金を給する遺族の範圍及順位は左の通りとす

一、子　二、孫　三、夫　四、父母、婚嫁したる時は夫の父母　五、祖父母　同　六、兄弟姉妹　同

前二項の同順位者數人あるときは死亡賜金は之を均分して給す

第二十條　官吏は前條に規定する親族に就き死亡賜金を受くべき者を指定することを得

前項の指定は特任官、簡任官及薦任官に在りては國務總理大臣に、委任官に在りては本屬長官に對する屆出に依りて之を爲すべし

第二十一條　前條の規定に依り指定せられたる者は死亡賜金の支給に付第十九條に規定する第一順位者の上位に在るものとす

第二十二條　死亡賜金を給せらるべき者死亡したるとき又は一年以上行方不明なるときは之に給すべき死亡賜金は他の同順位者に均分して給し同順位者總て死亡し又は一年以上行方不明なるときは之を次順位者に給す

附則

第二十三條　本令は公布の日より之を施行す

第二十四條　國庫より俸給を給せざる官に在る者並陸海軍上士中士及少士の退職賜金及死亡賜金に付ては別に之を定む

第二十五條　本令施行に關し必要なる事項は院令を以て之を定む

別表

在職期間	退職賜金額
一年	退職當時の俸給一箇月分
二年	同　二箇月分
三年	同　三箇月分
四年	同　四箇月分
五年	同　六箇月分
六年	同　八箇月分
七年	同　十箇月分
八年	同　十二箇月分
九年	同　十四箇月分
十年	同　十六箇月分
十年以上	一年を增す每に一箇月分を加算す

官吏恤金法

第一章　總則

第一條　官吏公務の爲傷痍を受け若は疾病に罹り又は死亡したるときは本人又は其の遺族は本令の定むる所に依り恤金を受くるの權利を有す但し其の傷病及は死亡が本人の重大なる過失に因るときは此の限に在らず

第二條　本令に於て遺族と稱するは死亡の當時死亡者と家を同じくする親族を謂ふ

第三條　本令に於て恤金と稱するは療治恤金障害恤金及遺族恤金を謂ふ

第四條　本令に於て俸給と稱するは本俸及年功加俸を謂ふ

第五條　恤金を受くるの權利は之を給すべき事由の生じたる日より療治恤金にありては二年內に障害恤金又は遺族恤金にありては五年內に之を請求せざるときは時效に因り消滅す

第六條　恤金を受くるの權利は之を讓渡し又は差押ふることを得ず

第七條　恤金を受くるの權利は國務總理大臣之を裁定す

第二章　恤金

第一節　療治恤金

第八條　官吏公務の爲傷痍を受け又は疾病に罹り療養を要するときは在官中又は在職中に限り之に療治恤金を給す其の治癒したる日より一年內に該傷病再發し又は該傷病により他の疾病に罹りたるとき亦同じ

第九條　療治恤金の額は左の各號に依る

一、自宅療養恤金　一日に付二圓但し引續き二十日以上自宅療養を爲す場合に於て二十日を超える分に付ては一圓五角

二、入院療養恤金

特任官及簡任官　一日に付十圓

薦任官四等以上　同　八圓

薦任官五等以下及委任官二等以上　同　六圓

委任官三等以下　同　四圓

三、手術料　實費

四、義齒、義眼、上下肢支持裝置若は義肢又は之に類する外科裝置　最初の裝置に要する實費

第十條　前條第一號及第二號の療治恤金の支給は百八十日分を以て限度とす

第十一條　公務の爲傷痍を受け又は疾病に罹りたる者國、公共團体其の他公の負擔に於て療養の給付を受けたるときは療治恤金の全部又は一部を給せざることを得

第二節　障害恤金

第十二條　官吏公務の爲傷痍を受け又は疾病に罹り因りて身體に永續性の機能障害を存するに至りたるときは之に障害恤金を給す

第十三條　障害恤金の額は之を給すべき事由を生じたる當時の俸給又は最後に受けたる俸給及機能障害の程度により定めたる別表の金額とす

第十四條　障害恤金を給せられたる者に付更に之を給すべき事由を生じたる時は前後の障害を合したる程度の障害に對する障害恤金の額より既に給したる障害恤金の額を控除したる殘額を給す

第三節　遺族恤金

第十五條　官吏公務の爲死亡したるときは其の遺族に遺族恤金を給す

第十六條　遺族恤金の額は死亡者の最後に受けたる俸給の十五ケ月分とし其の死亡が戰鬪又は戰鬪に准ずべき公務に因る場合は十八ケ月分とす

第十七條　障害恤金を給せられたる者其の障害の原因たる傷又は疾病に因り死亡したるときは遺族恤金の額は前條の金額より既に給したる障害恤金の額を控除したる殘額とす

第十八條　男子にして官吏たりし者の死亡に因り遺族恤金を給する遺族の範圍及順位は左の通とす

一、妻、二、子、三、孫　四、父母（入夫の時は妻の父母）　五、祖父母（同祖父母）　六、兄弟姉妹（同兄弟姉妹）

女子にして官吏たりし者の死亡により遺族恤金を給する遺族の範圍及順位は左の通とす

一、子、二、孫、三、夫　四、父母（婚家したる時は夫の父母）　五、祖父母（同祖父母）　六、兄弟姉妹（同兄弟姉妹）

前二項の同順位者數人あるときは遺族恤金は之を均分して給す

第十九條　官吏は前條に規定する親族に就き遺族恤金を受くべき者を指定することを得

前項の指定は國務總理大臣に對する屆出に依りて之を爲すべし

第二十條　前項の規定に依り指定せられたる者は遺族恤金の支給に付第十八條に規定する第一順位者の上位に在るものとす

第二十一條　遺族恤金を給せらるべき者死亡したるとき又は一年以上行方不明なるときは之に給すべき遺族恤金は他の同順位者に均分して給し同順位者總て死亡し又は一年以上行方不明なるときは之を次順位者に給す

附則

第二十二條　本令は公布の日より之を施行す

第二十三條　國庫より俸給を給せざる官に在る者並陸海軍上士中士及少士の恤金に付ては別に之を定む

第二十四條　本令施行に關し必要なる事項は院令を以て之を定む

別表

障害等差	俸給	障害恤金額
第一項症	俸給	十八箇月分
第二項症	同	十六箇月分
第三項症	同	十四箇月分
第四項症	同	十二箇月分
第五項症	同	十箇月分
第六項症	同	八箇月分
第七項症	同	六箇月分
第八項症	同	五箇月分
第九項症	同	四箇月分
第十項症	同	三箇月半分
第十一項症	同	三箇月分
第十二項症	同	二箇月半分
第十三項症	同	二箇月分
第十四項症	同	一箇月半分
第十五項症	同	一箇月分
第十六項症	同	半箇月分

患者が寢起した合宿所は燒き拂ひ
乘合バスは十月末まで停止
きのふ午後の會議で決る

ペスト發生に伴ひ新京とペスト流行地との交通機關を如何にすべきかにつき、十一日午後三時から地方事務所内で更に日滿關係當局者の防疫會議を開催したが地方事務所を始め軍醫部、憲兵隊、警察署、新京醫院、細菌檢査所、市政公署、首都警察廳、滿鐵建設局、鐵路總局その他の各機關代表者のほか當日來京した滿鐵本社村川防疫主任以下四氏も列席、午前と同じく神崎地事副所長を議長として開議の結果

一、鐵路總局の乘合バス運行は取敢えず十月末まで停止その解除については更めて協議すること
二、飛行機の航行は一般便乘者は許さず、特種の者（公務員又は軍の負傷者の如し）に限り條件づきで許可すること
三、滿鐵工事用トラックは三家子で喰止め新京に入る者に對してはこゝで五日間隔離すること
四、流行地の工事、運輸關係者など徹底的豫防注射を行ふこと

を決定し、なほ出席中の細菌檢査所主任片山技師からペスト樣菌培養の結果につき菌培養の結果は著しい反應は認めなかつたが少數のペスト菌を發見、午後三時を以ていよいよ眞性ペストと決定した旨の報告あり、更に患者が七日扶餘から歸つて一日間寢起した和泉町の滿鐵建設事務所新京分所構內合宿所一棟（縱十間橫四間トタン葺平家）は最も危險につきこの際燒拂ふこととなつた、かくて午後五時五十分散會した

第二病棟はトタンで圍ひ
燒き拂ひは免かる

最も危險性ある患者が寢起した和泉町滿鐵々道建設局分所構內合宿所についてはこの際英斷を以て燒拂ふことになつたが、當局では徹底的手段として同事務所をも燒拂ふべく考慮してゐたが、患者は扶餘から歸京後立寄つた形跡がないことが判明したゝめ、同宿舍のみに止めることになつたものである更に新京醫院に入院後收容された第二病棟については同樣燒拂つてはとの說もあつたが、結局周圍をトタン板を以て完全に圍ひをなし鼠の逃走を防ぐとゝもに室內は徹底的に大消毒を行ふことに決定、取急ぎ着手されるはずである

鐵道北へ隔離
患者に接近した人々

滿鐵々道建設局新京分所構內合宿所十四名並に新京醫院第二病棟の患者男子四名、女子十名、および同病棟の看護婦附添婦各八名はいづれもペスト發生とともに隔離されたがこれらはいづれも鐵道北の傳染病患者隔離所に收容されるはず、同隔離所ではこれが準備を急いだ結果、十一日中又は十二日早朝には全部移送されるはずで、新京醫院からの分にはかなり重態の患者もあることゝて當局でもこれが取扱については相當惱まされてゐる模樣である

小野寺指導官
遭難詳報

【奉天國通】既報小野寺撫松縣警務指導官殉職詳報―小野寺指導官は去る九月中旬縣警察隊を指揮し縣下第七區鮮人部落漫江村方面の特別治安工作に出動中猖獗中の熱病に感染四十度の高熱にも屈せず職責を全うし得ざればとて再び病をおして蒙江、臨江方面の縣境に蕃居中の紅軍討伐に出動し暴虐なる紅軍を潰滅し農民を塗炭の苦しみから救出したが、病魔には抗し得ず遂に縣境西南岔にて再び起つ能はず部下の擔架により撫松縣に歸還、專ら治療に努めたが、時期を失し十月十日殉職したものである、この氏の責任感は縣下警察官の龜鑑として絕讚の的となつてゐる

大小の宴會は一切
料亭を取止め
軍司令部で決定さる

眞性腺ペスト患者が新京醫院に收容された際、內科、婦人科の兩醫師が診察をしたが、その後婦人科醫師は藝酌婦の健康診斷に從事してゐることが判明し非常に廣範圍に亘つてゐるため萬一を憂慮し關東軍々司令部では十一日から向ふ二週間大小の宴會は全部ヤマトホテルに定め內地人料亭に足を踏み入れないことになつた料亭側に取つては非常な痛手である

紅葉狩に加へ
鵜飼ひも見學
龍潭山行希望者は速に

既報、新京驛、ビユーロー主催龍潭山紅葉狩は斷然人氣を博し既に定員に滿たんとしてゐるが、主催者側では更に新しい珍しい試みとして龍潭山ゆきの中から希望者四十名を募つて當夜吉林上流で行はれる滿洲で最初の鵜飼ひを船で見學することになつた、鵜飼ひ見學の希望者は申込みの際その旨主催者に傳へること、なほ鵜飼見學者は紅葉狩の會費の外に船賃五十錢、宿泊（一泊二食）料三圓五十錢を追加のこと、申込締切は十三日正午まで

靖安軍勇躍
演習地へ

【奉天國通】藤井司令官の引率する靖安軍○○名は來る十三日より行はれる滿洲國陸軍特別演習參加のため、十一日拂曉二時卅分及び四時卅五分發の臨時列車に分乘多數の見送りを受けて勇躍北行した

辻補習學校長
補習教育
大會出席

新京補習學校長辻松太郎氏は全滿洲補習學校長を代表して來る十八、十九兩日東京青年會館で舉行される實業敎育創始五十周年記念事業の全國實業補習教育大會に出席のため十三日午後十時發列車で東京に向ひ出發する、なほ二十日の記念式にも列席の上東京、名古屋、大阪、神戶廣島、福岡、高松各都市における實業補習學校及び青年訓練所の見學をなして約一ケ月の後歸京の豫定

英國產業視察團一行の鄭總理訪問（握手す[illegible]バーンビー卿と鄭總理）

私ごときに
恐縮の至り
胸像除幕式へ列席のため
森川勉氏昨日來京

既報、新京商業學校初代校長として十餘年間その職責にあつた森川勉氏は來る十四日同氏胸像の除幕式に列席のため十一日午後一時五十五分着列車でトミ子夫人同伴で來京した、驛頭には赤塚同校々長事務取扱ひを始め四、五學年、卒業生各中初等學校長、知人等二百餘名の出迎へあり同氏は一々出迎人に對して挨拶を述べ三時大和ホテルへ投宿した、驛頭で森川氏は語る

一昨昨年五月に內地へ引あげて三年振りですが隨分變つて參りました、孟家屯あたりからズーと車窓眺めて來たが南新京からこゝまでの間全然見當がつかぬ程です私如き不德微力な者のため胸像など建立して頂くなんて意外千萬、恐縮の至りです、一度おことわりしやうとも思ひましたが折角計畫して下さつたものをと思つて―たゞ感慨無量です、これも一重に同窓生諸子のご好意によるものですが一方私をしてこれまでに卒業生からさして戴いたのは新京市民、教職員たちがよく自分を助けてもらつた賜物と深く感謝に耐へません

森川逸氏
歡迎會

元新京商業學校長森川勉氏を迎へて火曜會（各學校長組織）の發起で十三日午後六時から扇芳亭において歡迎會を開く會費は五圓で當日各自持參、申込みは新京高等女學校宛、卒業生、父兄、その他知人多數參加歡迎

暗殺事件は
佛警察の責任
ユ國內に反佛熱起る

【ベルグラード國通】マルセイユ兇變の眞相判明すると共に兇變に對する全責任はフランス警察當局にあるものと觀られるに至つたが、突如國王を失つたユーゴースラビア國民の間にはフランス警察の無能に囂々たる非難の聲が持ち上つてゐる、從來盟邦として特殊の親善關係を維持して來たとは言へ、今回の兇變を契機としてユーゴースラビア國內にフランス反對の感情が昂つて居る事は掩ひ難い事實である

ド、アミデイ伯は九日午後三時半北鐵線で來京した、氏は滿洲並に朝鮮の學術的研究を爲す筈である

東四道街に
三人組强盜

十日午後十時半頃城內東四道街雜貨商劉海新方に三人組學生風の滿人强盜押入り、所持の拳銃で家人を脅迫金百圓、國幣廿圓其他を强奪、更に向ひ側及び隣家に侵入、何れかに逃走した、急報により首都警察廳では目下犯人の行方嚴探中である

大同學院
卒業式
十六日同校で

滿洲國大同學院第一部第三期學生九十八名第二部第一期學生七十一名の卒業式は來る十六日午前十時より同校講堂に於て舉行されるが當日の式次第は次の通りである

一、第一鈴　學生着席
一、第二鈴　來賓着席
一、開會辭　多々良事務官
一、合唱國歌
一、式辭　學院長
一、朗讀畢業生名簿　橋本敎務科長代理
一、授證書　學院長
一、報告　牛田敎授
一、訓辭　國務總理大臣
一、祝辭　軍司令官外來賓
一、祝電　橋本敎務科長代理
一、誨告　學監
一、答辭　第一部學生代表第二部學生代表
一、閉會辭　多々良事務官

滿洲國は―
丁度ブラジル
天然資源の開拓前途洋々
米記者團メ氏語る

【ハルビン國通】十日夜ハルビン市長呂氏の北鐵クラブに於ける盛大た晚餐會に臨み安らかな夢を結んだ米國記者團一行は十一日午前十時より市公署差廻しの自動車を連ねてハルビン市內を見物、松花江沿岸唯一の滿人商工業の中心地たる傅家甸等を心ゆくまでに視察し午後三時より日滿クラブに於ける森島總領事主催の茶話會に臨んだ、なほ一行中のメレット氏は左の如く語る

各地を視察して受ける印象は滿洲國が斯かる短期間によくもこんなに急テンポに各般に亘つて發展したものと實に驚くばかりである、滿洲國の天然資源の開發は實に洋々たるものがあると思ふ、丁度ブラジルのやうな感じを受ける

演習を控へ
反滿抗日分子潛入
馬場隊長關係業者に注意

大滿洲國の歷史的大演習を控へ反滿抗日分子が新京を中心に多數潛入してゐるとの情報があるのでこれが警戒の萬全を期するため新京憲兵隊本部では十一日午前十時三十分から城內附屬地の滿人料理店、飲食店、旅館業、理髮業、浴場組合の正副組合長十五名を集め馬場隊長から不良分子の潛入並に軍人の宿泊取扱につき注意をなした

ものは官吏は簡任、親任以上陸軍は少將以上で民間側功勞者として今迄內定せる單獨拜謁者は左の如くである

△日本側　木下亮九郎、關屋悌藏、白井喜一、宇佐美寬爾、大瀧久作、稻葉逸好、鹽尻彌太郎、野口多內、皆川秀高、石田武亥
△滿洲國側　闞鐸齡、太名道蘇秀亭（前國會議員營口海關監督）馬天民、進士（前直隸江蘇知縣）談國桓（學人前奉天省公署秘書長）大

メトロ社東京支配人
村上氏の義擧に五百圓を贈る

【東京國通】メトロ社東京支配人シヤーシン氏は十日必死を覺悟して社員を匪賊の手より救出した村上粂太郎氏の義擧に五百圓を贈つた

皇帝御巡狩の際
奉天の單獨拜謁者

【奉天國通】滿洲國皇帝陛下には近く奉天に初御巡狩遊ばされる事になつて居り日滿官衙に於て夫々御奉迎並に御警備につき打合せを續けてゐるが、御來奉の節奉天省公署に於て單獨拜謁の光榮に浴する

恩裕（前國務院議員財政廳長）白永貞（通志館々長前奉天省議會議長）一榮德（前奉天大學堂總辦）の日滿一七名に及ぶ筈である尙八十歲以上の高齡者で拜謁の光榮に浴するもの日本側卅五名は既に決定してゐるが滿洲國側は今尙調査中である

伊太利學者來京

イタリーの海洋學者[illegible]

あじあ
流石に立派
自慢の超特急
編成で昨日入京

既報、特急あじあ號は十一日午後二時卅一分二十五秒豫定より二十二分遲れて、新京驛第四番線に滑り込み停車した、ホーム、構內には怪物の到着をいまやおそしと待ちあぐみ黑山の如く集つた、停車と同時に奉天から試乘した猪子輸送課長を始め係り員が下車、觀衆はどつと押し寄せ乘りこむ、流石に滿鐵ご自慢の列車だけあつて三等客車でも從來の二等車より遙かに坐り心持がよく、二人かけのソファーになり二等車、一等車は二人かけのソファーが廻轉式になつてゐる、車体も幅廣く明るい感じのする車、最後の一等展望車の如きは三十名乘りの廣々としたものだ、午後二時四十分列車庫に入庫のため猪子課長、芳賀所長をはじめ係員が試乘して午後四時漸く入庫した、なほ十二日午後四時十分新京驛を發車の豫定、同列車はパシヒフック型のパシナ號と稱して編成は機關車、手荷物車三等車、三等車食堂車、二等車、一等展望車の七輛である

後藤台長遺骨
けふ歸る

錦州で急死した滿洲國中央觀象臺長故後藤一郞氏の遺骨は十二日午後一時五十五分着列車で關係者一同に迎へられ悲しく歸京する、なほ告別式は十四日午前十一時から祝町西本願寺で執行される

國際無線
電話試驗
來春から歐米と通話開始

【大阪國通】日本空前の大規模な國際無線電話試驗が來る十二日から十七日まで京都都ホテル、奈良ホテル、神戶東亞ホテル等からニューヨーク、ベルリンのホテルや會社の間に行はれる此の成績が良ければ來春早々通話開始する筈でこれで日本も居ながらにして歐米とモシモシが出來る譯で料金は一通話（三分）六十圓である

安達曹長等
傷病兵離滿

【大連國通】大連衞戍病院に收容中の傷病兵安達曹長以下五十八名は十一日午前十時出帆香港丸で離滿した

日滿無線電話
通話區域擴張
十一日から

【東京國通】日滿無線電話の滿洲側通話區域は從來新京、大連、奉天、ハルビンの四地に限られて居たところ十一日から通話區域を擴張し旅順、普蘭店、遼陽、四平街、鄭家屯、吉林、錦州、鞍山、撫順、開原、公主嶺、范家屯各地からも通話が出來る樣になつた料金は今までと同樣三分間七圓である

高女若葉會の
水害義捐金

新京高等女學校若葉會では去る運動會に於ける賣店の純益金五十七圓を今回の關西風水害義捐金として十日地方事務所社會係を經て寄附した

お會式と
萬燈行列

日蓮聖人が弘安五年十月十三日武藏の國池上の里で入寂、今年が六百五十三回忌に相當する、市內曙町白蓮宗經王寺では十二日午後三時法要、說教、聖餐があるほか午後六時から市中で萬燈行列を行ふ、その道順は

經王寺（午後六時出發）―大和通―南廣場―日本橋通―日本橋通―南廣場―日本橋通―新京驛前―中央通―（富士屋旅館前少憩）―八島通―ダイヤ街―經王寺前（午後七時半の豫定）

演習地から
實況を放送

新京中央放送局では十三日から舉行される特別演習に當り十三日は大屯の御統監所附近に十四日は南嶺の御統監所附近に放送機を設置して第一日は午前九時三十分から同十時四十分まで第二日は午前七時廿分から同八時まで演習の實況、夜戰經過並に陣形概要を放送、十五日は中央通の式場から觀兵式の實況放送を行ふ

米陸上選手一行
十一日橫濱
出發歸國

【東京國通】來朝したアメリカ陸上軍の日本に於ける御別れの競技日米學生交驩陸上競技會は十日午後一時から北白川宮殿下御台臨の下に再び神宮競技場で開催、此日も多數の日本國際新記錄を出したアメリカ陸上軍の一行はマニラへ行く八名（內婦人二名）を除き全部十一日橫濱出帆の秩父丸で歸國することゝなつた

山吹町の
コート開き

新發屯山吹町に新設中の庭球コートがいよいよ出來上つたので、今十二日午前十一時からコート開きが舉行されるはずで、神官の御祓式についで庭球試合を開始するはず

居住消息

▲齋藤久敏氏（宮崎縣）吉野町三丁目十二番地へ
▲熊谷熊雄氏（福岡縣）益濟寮四十四號へ

轉居

▲富濱留吉氏朝日通りから富月町四丁目ガス會社々宅へ

▲弘津安五郞氏（吉野町一丁目九番地ノ二）九日午後四時五十五分死亡

王道文化を注入する鐵道敷設工事を觀る（四）

承德にて　今村生

辟陬熱河の寶庫を開き

財政

昨年度熱河省豫算は百二十萬圓であつた、此の豫算額は奉天省豐陽縣のそれにも及ばない少額である、本年は百六十萬圓に增額して居るが七十萬圓八十萬圓程度の警察費を要する熱河省では內務行政費を完全に賄つて行けぬ、出水の被害だけでも六月以降既に百萬圓を突破して居る從つて縣豫算も驚くべき少額で一等縣赤峰が卅七萬圓、二等縣朝陽縣が十八萬はまだいいとして東縣の如き四等縣は三萬圓である

エピローグ

熱河省の文化は奉天省に一年遲れてゐると云はれるだけあつてあらゆるものが不完備である、省統治上の重大問題としては漢蒙人の感情的對立と阿片問題でなければならぬ、漢人蒙古人の感情的對立は三百年前より續いてゐるので一朝一夕に融和は困難であらうが早く對策を樹立せねば滿洲國の癌となる虞れがあらう、省公署では八月中旬蒙古王族を承德に召集してこの問題に關し王族の意向を聞き種々協議したが何等見るべき成果を擧げなかつた感情的對立は各縣に於ける縣公署と王府の對立となり徵稅等支障を來して居るやうである阿片問題は熱河の省民が阿片で生活して居ると云つても過言でない程重要性を持つて居るので專賣所の阿片收買方法は合理的且つ公平でなければならぬ、此の事に關しては既に農民間に非難の聲が上つて居る、遊覽地としての承德は將來の發展を確實に約束され殊に灤河下りは外人間に有名でこれに適當な施設を加へて宣傳したなら東洋のジョホールと呼ばれる承德に更に多くの外人客を誘致することは困難ではない、なほ承德の北西八十支里の願溝溫泉は乾隆帝がはじめたものとして有名で今日でも此の溫泉のため同部落に病人なしと云はれ縣でも二千圓を投じて道路を築造中である、前後九日に亘る今回の熱河旅行中舊都承德から享けた感銘は生涯忘れ得ぬものがある（完）

刀劍の鑑定と講演會開催に就て

井上示現軒

我邦は尙武を以つて建國の基礎を定められた故刀劍を尊崇するの余恰も護國の神器の如く、苟も武士たる者は之を以つて自己の魂と爲し代々傳へ相誡めて刀劍を尊重愛用する事は我國民の傳統的習性とさへなつたが明治維新後一度廢刀令布かれて以來久職名刀利劍も一部愛藏家の手に蒐集せられ門外不出の物となるに至つたが、滿洲事變を機機に果然日本精神の發揚と共に一般人士の日本刀に對する認識考察は一新し刀劍熱は極度に高潮し剩さへ現代刀匠の數亦百余を算し科學的に造刀術は一層研究を深められつつあるが現在滿洲國內に在る日本刀の數亦侮る可からざるものあり就中古今の名刀を所持せらるゝ向も決して尠くあるまい近く帝都刀劍界の權威東京日本刀學會主幹川口渉氏は刀劍趣味の普及と日本精神作興の爲めに東京新京神社々務所に於て刀劍鑑定會及講演會を開催する事になり之が準備は愛刀家並に井上示現軒に依つて爲されて居るが川口氏は（高知縣出身）夙に刀劍界の泰斗にして鑑定家としては本阿彌光孫氏と並び稱せらるゝ東西の兩雄であるのみならず亦刀劍に關する學術的造詣深く本邦刀劍界の重鎭として益々其の重きを加へてゐる、隨つて其の著述も不尠るは周知の事實である、今回の鑑定會には全滿各地に於て非常なる期待を以つて迎へられてゐるが愛刀家諸士は鑑定を受けて各自の疑を解き又自信を固むるに絶好の機會である

海の外から

佛國の新爆擊機

一千五百瓩の爆彈付き　佛國では歐洲大戰で失つた壯丁の減少を優良な科學兵器で補ふ爲め盛んに爆擊機の改良を企て新式の造機に拍車をかけて居るが、今度二千五百瓩の爆彈を搭載する能力ある爆擊機を製造、世界空軍の製覇を唱へやうとしてゐる

コロンビヤ大學校內　近代都市化さる

米國コロンビア大學校は世界最大の專門學校で現在も四萬人の聽講生を持つて居る、所で、最近校內の諸設備を完成した、之を見ると構內には、銀行、郵便局、書店、旅行案內所、喫茶店等々總て近代都市の面容を現はし何處迄も米國式の大袈裟振りを發揮してゐる

囚人逃走の防止足枷の器具

米國司法當局で鞏て刑務所收容の囚人脫獄防止法を研究中の所、最近取り敢へず簡單な逃走不能器を發案、近く囚人の兩脚に取り付け實施することとなつた、此の器具を付けると、步行及日常動作は平日と何等變りはないが走ることの絶對に出來ない合鍵ものである

十一歲の子供が猛獸使ひ競技に入賞

米國テキサス州に此の間、猛獸使ひの競技會があつた出演者は皆自信ある大人ばかりであつた、內に本年十一歲のマニュエル少年は第一等賞に入選、州知事賞を獲得したが同少年は三歲の時から父業に從ひ虎獅子等の猛獸と友達となつてゐたといふ經歷の持ち主

近畿風水害義捐金

十月九日扱　新京總領事館　新京地方事務所長　新京特別市長

▲一七、〇〇〇圓大和通向陽ホテル從事員一同▲一〇、〇〇新京中央通 清水信義▲一五〇〇新京中學校職員一同▲一〇〇、〇〇愛國婦人會新京支部▲二〇、〇〇新京三泰棧劉子封▲五、〇〇王子平▲五、〇〇張秀山▲一〇、〇〇理事公館員一同▲一〇、〇〇朝日通藤井佳次郎▲一〇、〇〇永樂町四戶友太郎▲五〇〇、〇〇新京第一料理店組合▲五〇〇〇新京寶山燐寸工場前田伊織▲一〇〇、〇〇新京老松町天野恒太郎▲二五、〇〇新京高等女學校職員一同▲小計七百七十七圓也▲累計一千二百十四圓十二錢也

新刊紹介

少女倶樂部（十一月號）

◇近頃著しく內容の充實が目立つて來た少女倶樂部は十一月號にも特別の大附錄「少女新手藝ブック」一冊をつけてスバラシイ意氣込みを見せてゐる

◇附錄內容は昨今大流行の手藝を種類も豐富に取集めたもので、說明も親切だし材料買入の世話まで計畫してゐるのが頗る行屆いたもの、第一見た眼にも素敵滅法キレイだどう見てもお孃さん方のお喜びになりさうなものである

◇本誌の方にも「スポーツお話會」だの「紙上模擬試驗」だの勉强したり運動したりするのには是非なくてはといふところで、頭の良い讀物を載せてゐる外

◇滿洲匪賊の遭難で有名になつた例の「日本人はこゝにゐる！」村上氏の話や最近の關西の風害で拾つた美談なども拔目なく拾つてゐる

◇評判になつてゐる諸國少女物語は「ソフキアの決心」有名な話だが、それだけいつ讀んでもいゝものである、讀物、讀切物、所謂少女小說といつた方面では、この雜誌は流石その道のナンバーワンだけに、どうして相變らず豐富なものである

少年倶樂部（十一月號）

◇讀書には一年中で最も好季節の秋も半ばに全國に賣出される少年倶樂部十一月號は附錄にもそれにふさはしい三冊の御本をつけていよいよ「本を讀め讀め」の進軍ラッパを奏でゝゐます

◇附錄はどれも小型本の手ごろなもので、一冊は勇ましい「矢車金藤次」といふ豪傑物語

◇今一冊は「頓智滑稽讀本」その名の示す通り面白く愉快なもの殘る一冊は「少年極意種明し」種明しといつても手品めいたものばかりでなく、日常のお役に立つもの、理科の材料になるものなどたくさん織込まれてゐる重寶なものです

◇本誌の讀物にも、讀切面白いものが六篇、新しく加はつたのは、螢火の季節に何より結構な贈物です、中にも竹田敏彥氏の「忠犬の銅像」南洋一郎氏の「蝶慶の熊狩」など、實話だけに一層力强く惹きつけられます

◇「冒險ダン吉」「のらくろ軍曹」も、いよいよ出ていよいよ奇拔、其他どの讀物にも少年倶樂部獨特の快活さ面白さ、學科の

足しになる內容、などがファンに溢れてゐます

▲昭和寫眞時報（十月號）秋の野に抱かれて、村の子、秋の味覺、後藤市丸さんの像、ホートレート、佐久間妙子さんの像、ファザーリー、その他の印畫や誌友の作品、落陽とカメラ風景寫眞とカメラの選擇などの記事あり、一部金十錢發行所東京京橋區銀座三ノ三昭和寫眞通信社

ニッポンタロウ　猛獸狩の卷

(1) トウ〳〵フリトバサレテシマツタ、タロウハ、マリノヤウニ、ジメンヲコロガツテイツタ。シカシタロウモナカ〳〵マケテハヰナイ。ヨーシ、ヨクモヒドイメニアハセタナ。イマニドウスルカミロツートイフト、テツボウヲトリナホシタ。

(2) サアドウダ、ネラヒスマシテ、ゾウノハナヲ、ジユウケンデ、イキヲザシニツキヌクト、ウンサ〳〵ト、ゾウトニツポン・タロウノ、チカラクラベガハジマツタ。チカラハゾウノホウガツヨイノダガ、ゾウハハナガイタイノデ、ナミダヲポロ〳〵。

ラヂオ

十二日（金曜）新京

午前之部

六、〇〇　ラヂオ體操（滿語）
六、二〇　ラヂオ體操（東京より）
六、四〇　滿語講座　講師 高宮盛造
七、〇〇　日語講座（奉天より）近藤喜助
一〇、四〇　同 經濟市況（東京より）
一〇、五九　時報（臨時）
一一、〇一　成人講座（滿語）萬國道德會新京總會文書課 白蔭五
一一、三〇　ニュース（日）
一一、四〇　ニュース（東京より）

午後之部

〇、〇五　經濟市況（東京より）
〇、二〇　ニュース（鮮語）經濟市況（奉天より）
〇、三〇　音樂（レコード）（日語）
〇、五〇　ニュース（滿語）
一、〇〇　演藝（滿語）艷春院 喜子
四、三〇　官廳（ニュース）日用品値段（滿語）
四、四〇　ニュース（滿語）
四、五〇　ニュース（英語）
五、〇〇　子供の時間（哈爾濱より）
五、三〇　講演（奉天より）
五、五五　氣象通報、番組豫告
六、〇〇　ニュース（東京より）氣象通報
六、二五　番組豫告（日語）
六、三〇　法話　眞言宗管長大僧正藤村密憧　時派布教師

日滿興行部主催　新京日日新聞社後援　浪花節の夕

七、〇〇至一〇、〇〇　名越有全　一太子堂より中繼一

雲井式部　雲井式嬢　天中軒滿若　雲井小式部　京山愛讓　酒井雲忠　天中軒滿月　天中軒雲鶴

但午後八時三〇分乃至午後九時は時報ニュースにより中斷

時價小賣相場

品名	値段	品名	値段
活鯛	一五六	チヌ鯛	三一
甘鯛	一二五	小鯛	四八
ニベ	一一四	ヒラス	四二
サワラ	一二一	スヽキ	一五
サバ	一一六	カレイ	一二
ヒラメ	一二〇	コチ	一七
コノシロ	一二〇	キス	四〇
イワシ	一〇	マナカツ	三二
ハゲ	一二〇	メバル	一五
赤貝	一〇〇	サヨリ	五〇
ウナギ	一八〇	金頭	一二
ホーボ	三二〇	フカ	四
タイコ	三二〇	イカ	三〇
イセエビ	二九〇	車エビ	七二
中エビ	二六〇	ハモ	二〇
アナゴ	二二〇	ナマコ	二〇
アワビ	五二〇	カキ	三〇
シジミ	六	カマボコ	四五
メジカ	三四	サケ	二五
水タコ	一〇〇	星カレ	二〇
ムキ身	二〇		

切身値段

品名	値段	品名	値段
マグロ	一〇〇	ニベ	三五
ヒラス	七五	サワラ	四〇
スヽキ	三五	サケ	四〇

實業部中央觀象臺長後藤一郎儀公務旅行中去ル九日午後二時錦州ニ於テ急死致候ニ付此段御通知ニ代ヘ謹告仕候

追テ遺骨ハ十二日午後一時五十五分新京驛着葬儀ハ十四日午前十時自宅（新京新發屯崇智胡同六〇六）出棺祝町二丁目日本派本願寺ニ於テ午前十一時ヨリ正午迄ニ告別式相營申候

康德元年十月十一日

長男　後藤憲三
妻　同　朋子
親戚　一同
友人　酒井清兵衛
總代　松島鑑
　　　孫徵
葬儀委員長　高橋康順

父安五郎儀豫而病氣の處養生相不叶去る九日午後四時五十分奉天醫大に於て永眠仕り候間此段御通知に代へ謹告仕候也

追而葬儀は途中行列を廢し十二日午後四時祝町西本願寺に於て相營可申候

男　弘津快治
親戚總代　中山佐一
友人總代　藤山一雄
山口縣人會總代　入江貫一

滿蒙の一線討匪に活躍せし警察隊の物語、殉職の警察官を弔ふ詞

コロムビアレコードに吹込まる

筑前琵琶　加藤庄市作詞　**旗盤山の嵐**　益滿改メ 山元旭錦

（一）
人の命と財物とを貫き務めと警なる此の滿蒙の一線に時しも昭和七年の昌圖附近の匪賊をば松島警部補外二十八名機關銃を手にとりて池田、永田、風岡巡査と諸共に

守護るは吾等が警察の國を思ひて命を承け日毎夜毎に撓みなし九月三十日の朝まだき討伐すべき命を受け水間部長は身も輕く使命は重しいざやとて橫道河子へと進み行く

（二）
賊は知りてか逸早く機關銃のつるべ擊ち勇み勇みて追擊す賊は散々打ちなされ

算を亂して逃げ馳するを無二無三に薙ぎ拂ひ旗盤山によぢ登る逃るゝ術もあらざるに

（三）
悲しや盆地の四方より十重二十重に包圍なしこの時敵の一彈はサット飛び散る鮮血は

皇御國を護るらん賊は次第に數を增し死物狂ひに打ち出す水間部長に命中し

されどひるまず銃をとり續いて打ちこむ數彈に無念なるかな嵐吹く凄きその名を止めつゝつゞいて池田、永田、風岡も

服を朱にぞ染めけるが猶ち激しく戰ひしがどつとばかりに倒れけり荒野が原に散る花の戰死を遂げしぞ痛ましき力の限り戰ひしが大君萬歲も口の內

（四）
數ケ所の傷に堪へかねて悲壯の戰死をとげにけり

勇士埋骨旗盤山殉職之志照四海　噫殉職の警察官我等が鑑と仰がれて屍は大地より消ゆるとも御靈は永久に天翔りて皇御國を護るらん

日本の聖女

（上演 上映）

生田葵 作　南部靜平 畫

二二八　時はめぐる（一）

「お春樣、鞍馬口のお定さんが來ました。途中で逢ひました故、引きかへして案内してまゐりました。」

表の小門を這入ると清次郎は臺所口へ廻つて、おくにゐるお春を呼んだ。

「お定どのが」

聲を聞附けたお春はおくの間を、臥床に、永い牢獄住後の、身體の疲へを休めてゐる森村のそばをはなれて、急いで其處へ出て來た。お定が其處に突つ立つてゐる姿をみると、

「お定殿何うなされました、その顔色は、何處か氣分が勝れないのではありませぬか」

お定は聲をかけられても云ふべき言葉を持たないやうに無言に頭を下げた丈であつた。お春の顔をみて胸が一杯になつたのである。

「清次郎、お定殿にすゝぎの水をとつて上げて下され」

清次郎にしてもお春の顔をみつめたきり突つ立つてゐるので、お春が注意した。

お定は足をすゝいでから清次郎諸共に森村の寢てゐる座敷へ通されると、其處で初めて詳しい事情を話した。」

森村はふとんの上に起直つてお定の話を聞いてゐたが、吉兵衛を初め兵太や文藏達の落命を知ると、うなるやうな、ふかい溜息を漏らした。

「然うであつたか、昨夜室町姉小路の辻で、拙者が茶箱の中に忍びこむ時に手を取つてくれたのが最後の別れであつたのか、どうしてさうしたやうに急にとり方が立廻つたものか、役所の方で樣々鞍馬口の吉兵衛め住居に、目星をつけてゐたにしては火事騒ぎの後の取片附けさへすまぬ中のことゝて腑に落ぬ、ひよつとしたら昨夜拙者と別れし後、何人かに後をつけられ、それを手懸かりにして役所の方で一擧に手をおろしたのではなからうか」

森村はさう云ふと、更に今一度と息を漏らしたが、

「若し、さうであつたなら、拙者こそ、吉兵衛にさうした最期を遂げさした敵なもの、氣の毒でならない」

自責にかられる眼色でお定をみた。

「どうして捕方が鞍馬口の隱れ家をみつけて立向つて來たものやら渡瀬平左衛門樣におきゝ申せばわかることで御座ります。よしんばそれが昨夜の六角牢獄からの歸途につけられたのであつたにしてもそれは吉兵衛殿の不運、何にも貴方樣に關はつたことでは御座りませぬ、御無用になされて下さりませ、それよりも、貴方樣には御身を大切に、もとく通りの御身體に御回復あつて、今迄通りに、私達を御導きの程を御願ひいたします」

お定は健氣な言葉をはいた。

「おゝさうぢや、お定能く云つてくれた。我等切支丹仲間の此頃の不運續き、吉兵衛は云はゞ切支丹の爲にたふれた殉教者じや、人殺しつけ火をしても、それも皆貧民をすくひ、切支丹の教へをひろめやうとした一念に外ならない。デウス樣は見透してお出でになる、きつと今頃は天國へのぼつて天使達に取圍まれて居ることであらう。死者に榮光あれ。拙者達生き殘つて居るものは、死して往きたる者の志しを空うせず、この上とも信根を盡して御教の旨につとめねばならない。拙者は此の上とも養生して、元氣を取かへし吉兵衛の居ない丈けの働きを此の身に背ふことにするであらう」

◆

新京日日新聞
夕刊
十月十二日（木）
本紙 一部五錢 一ケ月一圓
定價 ……
發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ一 電話三二二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

職業別に觀た 新京の日本人調べ

＝城內及び商埠地＝

新京城內及び商埠地領警管內常住日本人は現在どんな分布狀況にあるかを領警調査に依る數字に依ると農耕畜產蠶業に從事する者（家族婦女子共）が最高數字を示し四千五十五名、これを內鮮人別に見ると內地人は男女合計四十五名に過ぎぬが鮮人は男女合計四千十名にして大部分を占めてゐる、次は內地人で大多數を占めてゐる官吏、官公所使用雇人三千七百七十一名、中內地人男は二千七十一名、鮮人男は八十五名に過ぎぬ、次が雜業第三位を占めて千五十四名であるが內地人の男四百廿一名に比し鮮人男二百廿六名で、生活不安定な其の日稼ぎの雜業には二百名以上で內地人が多い、第四位は物品販賣業者の八百六十五名即ち首都建設景氣を追つて押し寄せた行商人等の一大增加を示すものである、第五位には土木建築業者八百四十三名に達し內地人男五百六十九名、朝鮮人男廿七名、無職の者は內地人男女二百三十三名、鮮人男女六十九名にして管內常住日本人總數の二步强に當つてゐる各職業別に示せば左の如し

職業	內地人 男	內地人 女	鮮人 男	鮮人 女	合計
農業					
農業、畜產、蠶業	三三	一二	二、二三九	一、七六一	四、〇三五
林業					
水產業					
漁業	一				一
製鹽業					
鑛業					
採鑛、冶金業					
土石採取業					
よう業	六	六			一二
工業					
金屬工業	一四	二			一六
機械、器具製造業	六二	二二	四		八八
化學工業	八	二			一〇
纖維工業			一	一	二
紙工業	一	一			二
皮革骨角甲羽毛品類製造	五	三			八
木竹類に關する製造業	五五	三	三	四	六五
飲食料品嗜好品製造業	四八	一四	四		六六
被服身廻品製造業	三一	二一	一五	二	六九
土木建築業	五六九	二三八	二七	九	八四三
製版印刷製本業	一八	二	六		二六
學藝娛樂裝飾品製造業	二	一			三
瓦斯電氣及天然力利用に關する業	一五	四			一九
其の他工業	一五九	六〇	二七	三	二四九
商業					
物品販賣業	四五一	一九九	一二九	九五	八六五
媒介周旋業	三	二	一	一	七
金融保險業	七一	一四			八六
物品賃貸業預り業	九	二			一一
旅宿飲食店浴場業	一四二	三四六	四	六	四九八
其他商業	一四四	一四七	七	三	三〇一
交通業					
通信業	六六	一七			八三
運輸業	三九七	三九	一八	六	四六〇
公務自由業					
陸海軍人	三三	一三			四六
官吏、公吏雇傭	二、〇七一	一、五六四	八五	五一	三、七七一
宗教に關する業	三三	一五			四八
教育に關する業	二五	六	一		三二
醫務に關する業	[illegible]	[illegible]			[illegible]
法務に關する業	四	二			六
記者著述者	五六	四一	七		一〇三
藝術家	二六	二一	五	一	五三
其他の有業者	[illegible]	一〇六	三六	一九	[illegible]
家事使用人	九六	一八五	一四	七	三〇二
無職					
收入に依る者	一一	一六			二七
無職業	一五二	八一	三五	三四	三〇二
總計	五、五〇五	三、六三六	二、九五五	二、一〇七	一四、二〇三

大連貿易額 上海を凌駕

滿洲の發展を證明

【大連國通】滿洲國建國以來日滿官民の滿洲開發工作は政治、經濟其他凡ゆる方面に遺憾なく進められ脅威的革新を招來してゐるが、就中顯著なる現象は滿洲國輸出入貿易の上に認めることが出來る、即ち大連港の輸出入高は支那最大貿易港たる上海の下位にあるを常態とされてゐたが、今回發表された七月中大連港輸出入高は優に上海を凌駕するに至つた、これは長江域に於ける貿易の不振と支那の疲弊とに引返へて滿洲經濟界振興策が順調に進捗しつゝあるを物語つてゐるものである、七月中輸出入高次の如し（單位千圓）

△上海 輸入 四三、一一〇　輸出 二一、九〇五　合計 六五、〇一五
△大連 輸入 三九、〇九〇　輸出 二七、七一三　合計 六六、八〇三

八月中全滿 對外貿易

財政部調査八月分全滿對外貿易は（單位國幣圓）

輸出 三一、一七五、〇四九
輸入 五一、一一四、一九八
總計 八二、二八九、二四七

で一九、九三九、一四九圓の入超である、輸出品の主なるものは大豆一一、二九五、一九二圓石炭三、五四一、九二一圓を始めとし豆粕豆類粟銑鐵落花生等の順で、輸入品の主なるものは矢張り鐵及鋼五、五五七、八七七圓、機械及工具四、三二六、五一六圓を始めとし小麥粉、漂白或は染色綿布綿織糸等である之を國籍別に見れば輸出では日本の九、八一八、六六五圓が最高で獨逸の五八、三八、四二二圓支那五四九五、七〇四圓次で朝鮮、英國、オランダの順、輸入に於て同じく日本の三六、九二三、〇二九圓が筆頭で支那六、一三七、八〇一圓、朝鮮二、九二、三四〇圓、次で英領印度、北米、ドイツ、英國等の順である、尙輸出入總計に於て七月に比し三百五十餘萬圓の減少を示してゐるが、之は大豆、豆粕が七月に比し著しく輸出減少したに因るものである

鐵道一元化の見地より 北鐵は滿鐵委任經營

＝直ちに標準ゲージに改裝＝

【大連國通】北鐵讓受後の經營は滿洲鐵道の一元化を强化する見地より滿鐵が引受ける事に決定する模樣だか滿鐵では交涉成立し、委任經營と同時に直ちに北鐵南部線のゲージを標準ゲージに改裝して超特急アジアを始め貨客直通列車を運轉する

八月龍井の 一般商況（下）

輸入界

八月中の輸入數量は總瓩數に於て九十一萬一千余瓩であつて、その主なる輸入品は麥粉三十四萬余瓩、セメント六萬余瓩、鹽魚五萬九千、浪板三萬七千余瓩であつてその他の輸入品も相當あつた、七月の八十三萬七千余瓩に比し約七萬四千瓩の增加である、之は麥粉の需要激增と龍井上水道敷設材料である鐵管及びセメントの輸入多き爲めである 尙龍井輸入貨物別箇數及瓩數は次の如くである

品名	個數	瓩數
綿布	一九九	八、〇三四
地下足袋	一七	四〇四
醬油	二	一、一四五
藥材	四九	三、〇四三
洋紙	一〇三	一〇、一四一
文具品	二六	一、一一九
清酒	三一	二、〇八四
金物	九九	四、七六四
鐵材	一、〇〇〇	三一、九三三
鐵製品	一三〇	二一、八八一
硝子	一六六	九、七七二
硝子器	一〇	四三〇
綿糸	二〇	一、五六六
自轉車用品	一三	一、六六五
陶器	五九	三、三五四
苛性曹達	三	九二〇
塗料品	七四	二、九八八
木材	六〇三	五九、七四八
フエルト	一三	三、三二二
食料品	一七	七、一八三
セメント	一、一六二	六〇、六六〇
電用品	二六	二、八八六
石綿	八	八九九
消石灰	四八〇	一五、七六〇
粗布	一一五	二、四六五
打綿	四四	三、〇八六
石油	[illegible]	九、九九五
麥粉	一五、六五四	[illegible]
洋釘	[illegible]	[illegible]
砂糖	一二〇	八、三二〇
鹽魚	一〇一	六、二〇〇
鹽ヱビ	[illegible]	五九、四〇〇
干魚	一六〇	九、〇〇〇
目魚	二二四	一三、四〇〇
若管	五七五	七八、〇〇〇
針金	六五	三、二四〇
綿メリヤス	一五	七、七八〇
雜貨	二三	一四、六五〇
鮮紙	[illegible]	二、六六五
化粧品	二五	三、一四〇
ゴム靴	四八	八、一六〇
浪板	四一五	三七、一五〇
古麻袋	一七五	三四、三八〇
古新聞紙	六六	五、〇〇〇
鐵屑	三三	一、五〇〇
コールタール	一二五	[illegible]
モビル	一五	八二五
マッチ	[illegible]	三、三六〇
其他	四〇三	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

次に主要輸入品の市況を概記すれば次の如くである

△綿糸類 八月中には多物綿布類の輸入が稍々あつた爲め七月より二千瓩增加し八千餘瓩の輸入を見、一般需要は地方向小口需要のみであつて市況凡調、相場は前月末三A粗布反一〇、一〇圓であつたものが仕入先高見越により八月末一二圓に騰貴し細布軍人反九八〇圓で保合である

△麻袋及び地下足袋 穀類は出廻り盡したので麻袋の輸入は僅か二萬四千余瓩の輸入があつたのみ、相場は九五圓であつて七月末より五圓高である、地下足袋は農作收穫期前である事と勞働期であるため需要多く七百瓩の入荷を見、七月の百餘瓩に比し約七倍の增加である、相場は月末六七圓で七月と保合

△砂糖 八月中輸入は六千三百瓩であつて前月より激減した、相場は本月末一五圓（白上等百斤）であつて前月末より一〇錢高、角砂糖一個（二五八）六、八〇圓にて保合

△小麥粉 八月中の輸入は三四萬一千餘瓩であつて七月の一三萬五千餘瓩に比し二〇萬六千餘瓩の增加である相場は先高見越により前月末「綿ダイヤ」二、七〇圓であつたが本月末三、一〇圓に昂騰した

△木材 八月中の木材輸入二萬九千餘瓩であつて七月中の四萬七千餘瓩に比し一萬八千餘瓩の減少である、相場は紅松、柚角及紅松板共に七月と保合であつて紅松柚角一才一四錢、紅松板一才一四錢である

△鐵及びセメント 八月中の鐵管七萬八千餘瓩、セメント六萬餘瓩の輸入を見、上水道敷設材料として特殊的に入荷されたセメントは建築用に使用され小野田製二二五圓（一袋）である（完）

八月中に於る 新京金融經濟狀況（二）

⊙小豆
出來高 二六車 三四、九三二圓
高値 一二圓二〇
安値 一〇圓三〇
平均 一〇圓九二五

⊙吉豆
出來高 一九車 二九、三七二圓四〇
高値 一三圓三〇
安値 一二圓八〇
平均 一二圓五七

出來高總計 二六一車 二〇八、二二八圓六〇

一、綿糸布市況

月初銀高と大阪高に問屋筋の思惑を喚起し大同布粗布の手合旺盛引續き無地加工品の賣行相當ありしも柄物はさえず中旬に入り大阪の反落と實需不振に閑散相場チリ安下旬は漸次人氣々迷ひとなり見るべき手合殆どなく越月す

當月出來高總計[illegible]圓を算さるるも內[illegible]當は上旬の實賣に

主要商品相場

銘柄	最高	最低	平均
10遼塔	[illegible]	[illegible]	[illegible]
16桂月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
20豐年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
双象冠	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大同布	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遼塔粗布	九、一五	八、五五	九、一
遼塔細布	九、四〇	九、三〇	九、三五
軍人細布	一一、三〇	一〇、三〇	一〇、九
三友圖	九、六〇	九、一五	九、六〇
四綾			

一、砂糖市況

夏枯閑散期のこととてさしたる商談もなく市況凡調裡に越月す

當月への入荷數量（單位キロ）[illegible]

五〇七　三六七　五八九
相場 J印一九圓五〇－一一九圓八〇錢 N印はJ印より四〇錢安 S H印はJ印より七〇錢安

一、木材市況

前月來軟調裡にありし木材相場は本月に入り中旬を以て最底に達し爾來下旬は幾分乍ら上昇氣味にあり 蓄地への入荷數量を見れば（單位キロ）

	前月	當月	前年同月
新京驛	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新京站	[illegible]	[illegible]	[illegible]
寬城子驛	[illegible]	[illegible]	[illegible]

相場（單位フート）紅松四間物 八〇乃至八五錢 [illegible] 八五乃至九〇錢 [illegible] 一五錢前後

上海派遣軍 論功行賞發表さる

（東京國通）上海派遣軍直轄部隊殘部約一萬六千四百名の論功行賞は左の通り發表された

賜金 大將男爵 白川義則

殊勳者十二名左の如し

功三級旭日重光章 中將 田代皖一郎
功四級旭日小綬章 砲兵少佐 西岡英
功七級旭日章勳七等 砲兵特務曹長 和田昭吉
功七級旭日章勳八等 砲兵上等兵 堀本忠夫
同 砲兵伍長 片岡源次
砲兵上等兵 岩崎武雄
功五級旭日章勳五等 工兵大尉 沖田四郎
工兵中尉 黑田巳代治
功七級旭日章勳七等 工兵曹長 織田作一
功七級旭日章勳八等 工兵伍長 大野松次郎
工兵伍長 石原俊丸
工兵一等兵 若松留一

＝港の彼女達＝ 39 國際都市（三）

（作者）峯吟子

藤椅子に、よたりと倒れかゝつた。肩でせい〳〵呼吸をはづませた。

『これで、おいぼれても、はんみたいなきな臭い小娘に馬鹿にされる女とはどだい違ふんや、あほらしい』

那里子が、傍によつて、床にずり落ちようとする上さんを、抱き止めようとした。

『なにするんや、ほつといて。殺しとくれ、さあ、さあ』

上さんが、那里子に、しがみついた。那里子は、すばやく、とびのいて、

『誰かきて頂戴ッ』

と叫ぶと同時に、志摩子が、カーテンを排して、ひらりと、

『一體なんだつていふの』

『なにね、ねえさん、何か考へ違いしてんのよ、きつと』

『あたしね、今日は、お友達と、あつちこつち、ドライヴしたんだわ』

『どんなお友達？』

『どんなお友達つて、何でもないお友達よ、大阪へ行つたわ』

『なにい、大阪へ行つたやと。大阪のどこへ行つたんや』

と、上さんが、大阪ときいて、急にいきり出した。

『それから、バックして、[illegible]まで行つちまつたのよ』

那里子は、それには構はずに

『まあ、それで泳いだ？……』

『泳いだわ、ほら、こんなに、日に焦けたでせう』

ホールへ、走りこんでゐた。

『何してんの、まあ、酔つてるわね、隨分、ねえさんは』

志摩子は、さう言ひ乍ら、上さんを抱き上げた。上さんは、フラ〳〵と泳いだが、藤椅子にドタリと腰を下した。そして、那里子をドロンとした眼で見据ゑて、どなつた。

『言つてみい。洗ひざらひ。ここに志摩子といふ證人もあるんやさかい』

『あんた。どこに行つたの、今日は』

志摩子がたづねた。

『あたし、あたし今日、あつちこつち、とび廻つたんだわ』

那里子の言葉の終らぬうちに

『言へまい、人の亭主を横取りして、この淫賣娘！白首！』

[illegible]、罵つた。

『フン』

那里子は、冷笑つて、志摩子

『ほんとにね』

『久し振りに清々したわ。シッティングアンド・ジャンプ、やりそくなつちやつた……實は』

『さう、それで……』

と、志摩子は、上さんに見せない樣に、親指を出して見せて低く、さゝやいた。

『これをやいてるのよ』

『あら、さう。おかしいわね』

『だつて、あたし』

『だから、誰とドライヴしたのさ。それをはつきりしたら、いゝんだわ』

『それぢやあ、言ふは、[illegible]さんよ』

『[illegible]さん？』

志摩子が、きつと、口を結んだ。

するといつのまにか眼をむつて、首をフラ〳〵動かせてゐた上さんが、カッと眼を開いて、どなつた。

機構問題臨議提出に一部閣僚反對意見
內憂外患交々至るの情勢に首相苦境に陷いる

【東京國通】在滿機構改革に關しては現地の反對鎭撫に關する菱刈長官の具申を俟つて政府の方針を決定、臨時議會に提案する段取りとなつてゐるが、此問題が紛糾し容易ならざるものある爲內田鐵相の如きは現地に反對のある以上案を愼重に練る必要あり無理に急いで對策を決定臨時議會に提出する必要ないから通常議會迄持越し反對のない案として提案すべきだとの意見であり、床次遞相も臨時議會は災害對策提案の爲に召集されたものであるから反對論ある如き案を無理に提出する必要はないと云ふ意見で一部の閣僚からはこの旨岡田首相に進言してゐる向もあるが、陸軍はこの問題は一日も速かに實施する必要ありと云ふので首相に對し臨時議會に提案せしむる方針を決定せしめた程であるから、一部閣僚が臨時議會提案に反對する場合は又復政府對軍部の間に意見の相違を生じ問題を惡化する事となるべく、岡田首相は現地の反對のみならずこの閣內の異論政黨方面の動きに關しては非常に前途を憂慮し愼重對策を考究し速かに現地の反對を鎭撫し、議會の協贊を經て圓滿實施を圖るべく苦慮してゐるが或は不測の重大事情惹起の懼れがあるので岡田首相が速やかにこれが解決にベストを盡すべきだとして居る、然し未だ問題は進行途上にあるので民政黨は目下形勢を觀望しその如何では更に警告を發せんとする意向である

伏見總長宮 首里を御巡視

【那覇國通】伏見軍令部總長宮殿下には軍艦比叡に召され十一日午前八時入港、縣知事以下の奉迎をうけさせられ那覇首里を御巡覽後午後二時半御召艦に御歸還あらせられた

齋藤大使 歸任の途につく

【東京國通】各方面との打合せをなし內地情勢を充分視察した齋藤大使は十一日午後零時半發臨時列車で橫濱に向つた、廣田外相始め外務關係者グルー米大使、德川公等多數の見送りをうけ午後三時出帆の秩父丸で歸任の途についた

司法制度改善 調査會設置

【東京國通】小原法相は就任以來司法制度の改正を決意し研究の結果、司法全般の制度改正調査會を新設し諸弊革新を企圖し司法省議に四回かけ意見を綜合した結果、司法省案を脫稿し十一日午後四時發表した、右案は朝野法曹會へ諮問して回答を待つ筈であるが主なる點は『違警罪即決令による即決處分等略式命令に對して正式裁判の申立を許すも控訴を許さぬとする必要なきか、未決拘禁制を考慮の要なきか』其他を含む、尚午後一時の次官會議で金山次官は司法省では司法制度改善に關する調査會を設置する方針で關係省でも意見を出されよと述べ諒解を得た

問題紛糾で政友遺憾の意
臨時議會で追及せん

【東京國通】在滿機構問題に關し政友會は現在の改革案は政友會政務調査會特別委員會發表の文武恪循の根本原則に遠ざかるが如き結果となれるは甚だ遺憾で、此點に就いては臨時議會に上程されゝば其機會に徹底的に審議する要ありとなし、相當强硬な態度を示し、殊に現地情勢惡化は政府の重大責任と同時に一面よりせば官紀紊亂で拓務大臣の責任が重大で、此點に就いても遺憾の意を表してゐる

岡田首相が陸相と會見
機構問題協議

【東京國通】岡田首相は十二日閣議前に林陸相と會見、菱刈關東長官よりの公報に基き拓務側の意向を傳へ在滿機構問題に對する政府の措置につき協議をなす筈であるが、菱刈長官が現地情勢の緩和に盡して居る以上中央政府としてはその成行を靜觀する外なしとする岡田首相の態度は林陸相も異存のないところとみられて居る

齊王一行
丁公使同伴 謁見を賜ふ

【東京國通】來朝中の興安總署長官齊王一行三名は丁公使に同伴されて午前十時參內鳳凰間で 陛下に謁見、優渥なる御言葉と握手を賜つた、尚十時十五分カナダ上院議員ゼームス、ヤング氏もマラー公使同伴參內して謁見を賜つた

巡査代表一行 勢揃ひの上要路を歷訪

【東京國通】憲兵司令官の警務部長兼任の反對を訴へる爲に上京した關東廳巡査代表一行は十一日朝東京驛着、入京したが何處にも顏を出さず身を匿した、十四日迄に總勢十余名勢揃ひして十五日朝宮城を遙拜して後外務省、首相官邸、陸軍省、兩院議長を訪問陳情する筈である

改革案修正
民政が首相へ進言

【東京國通】民政黨は過般幹部會で文武の間を明確にし命令系統を正すべしとの趣旨に基き申合せをなし直ちに之を岡田首相に提示し、特に憲兵隊司令官の警務部長兼務の件に就き修正必要と進言したが岡田首相の眞意は依然部長兼任はその儘とし、次長を文官としこれに實權を委ねることとして治めんとする腹の樣であるが、現地事態は極めて憂慮すべきものあり、惹いて政府が既定方針を强行せんとせ

岡田臺長 御進講

【東京國通】 天皇陛下には十一日岡田東京氣象臺長を召され颱風についての御進講を御聽取遊ばされた

吉田大使 十四日東京發

【東京國通】廣田外相代理として歐米に特派せられ國際非常時第一線に活躍する我國在外大公使を歷訪、外交陣營の鼓舞激勵の大任を帶びた元駐イタリー大使吉田茂氏は十二日東京出發の豫定を變更し十四日午後一時東京驛發フジ號にて西下、北澤事務官帶同シベリヤ經由にてモスクワを訪問、ベルリン、パリを經てロンドンに至り軍縮會議全權松平大使と現地に於て會見帝國軍縮輿論の徹底化を期する事となつた

滿洲國の發展に多大の期待
バ一行全權と問答

バーンビー卿一行と菱刈大使との會見は十一日午後新築の大使官邸で行はれた、大使の機嫌は今日ばかりは外のお天氣をそのまゝ雲なく風なく久々に此上もなく晴々しい、鶴見秘書官を通じて開口一番

途中の汽車は如何でした不便や不快はありませんでしたか、雨が氣になつてそれに國都と言つてもまだ出來上りの途中で

と切り出せばバ卿もニコヤカに

氣候の點では英國などより余程良い、雨は日本滯在中若干參らせられましたがそんな事より日本では何彼と得難い經驗をした、日本の產業の發展振りは想像以上であり又研究上行届いた御世話を受け我々の使命達成の上にも多大の收穫を齎した、汽車は朝鮮も滿洲に入つてからも上乘實に愉快な旅行を續けて居ます

とこのところ一同異口同音實際旅の疲れは左程では無いらしい、それからバ氏、騎兵將校だつた時代の思ひ出を語り

大使が 日本は秋も良い、殊に秋の遠乘りはお勸めしたいものゝ一つ

と言へば

實は既にその準備をして實つて居り樂しみの一つにしてゐる

と應じ更に側からセリグマン氏が乘出して

バ氏の馬趣味は有名でポニーでも何でも見たら乘りたい方で現に上海でもポニーでボロをやつたが最初の三ゴールは實にバ氏がせしめたものでした

と披露する、バ氏益々興を覺えてか

ボロ位面白いものはありません、日本あたりやれば必つと流行するでせうし滿洲では差當つて閣下あたりが主唱して始められる事ですネ

と引續いて馬問答ながらそろそろ滿洲の話に觸れ始める

大使 國都も目下のところバラック時代だが有難い事に滿洲には地震がない、萬事はこれからです

バ卿 土地が豐饒なのは何より强味でせう

大使 豐饒と言はれるが南滿は石ばかり寶庫は實は新京以北北滿一帶ですよ

と却々大きい、それから農事試驗場の話に移りこのあたりからバ卿漸く眞劍に

バ氏 我々の主なる目的はどの程度滿洲國の發展に協力し得るかを發見するにあつて、今次視察の結果英國產業者が當局と資本家と協調出來得る余地があるか否か判れば甚だ結構であると思つてゐる、英國は滿洲國の發展に多大の興味を持つてゐる

また滿洲國は今後外國資本家と協調の機會を多く持つであらう事を信ずる、歸國後は視察の結果を忠實に報道したいと考へてゐるが一行中のセリグマン氏は英國の金融界を代表する斯界の權威者であり同氏が一行に加はつてゐてくれるのを幸ひ明日中央銀行當事者との會見には多大の興味と期待をかけてゐる

と熱心に語り、菱刈大使も

一行御視察の結果が外國資本家の援助と協力を迎へるやうになれば滿洲國にとつてとれだけ幸福であるか知れない、氣候の變化激しい時候だから充分御加餐あつて御視察の滿足に遂げられる事を希望する

と挨拶して此會見を終つた

マルセーユ事件は平和維持に波紋を描いたもの
英內相軍備の充實を力說

【ロンドン國通】內相ギルモーア中佐は十日グレーブスエンド市に於て海軍縮少問題に言及、軍備充實の必要を力說して左の如く述べた

ユーゴースラヴイア國王アレキサンダー一世並にフランス外相バルツー氏が急逝された事は歐洲平和維持に對する重大打擊である、英國政府は斷じて戰爭を好むものでない、然し國際政局の現狀を認識するならば英國政府は軍備の充實を圖る必要に差迫らたてゐる事は明瞭とならう、英國政府は大戰以來終始全世界に對し軍縮の範をたれて來た、來週から日本海軍の代表との間には海軍豫備會談が開始されるが多數英國民が對支貿易によつて生活してゐる事實に鑑み英國政府は極東の洋上に適當な海軍力を保持する事は絕對に必要である

佛輿論激昂し 倒閣運動

【パリ十一日發國通】ユーゴースラヴイア國王並にバルツー佛外相暗殺の不祥事惹起に對しフランスの輿論は極度に激昂し外國人の國內居住に對する官憲の不取締り、警察制度の不備に對する痛烈な非難を下してパリ市民の如きは十日夜早くも市內の大通りに示威運動を決行、口々に警察當局の無能を罵り情勢は險惡を極めた左翼政派は早くも今回の事件を提げ政府を問責、あはよくば擧國一致內閣を倒潰させやうと企圖してゐるのでドーメルグ首相は左翼政派の策動に先を打つと共に輿論の激昂を鎭靜させるため故バルツー外相の國葬終了を俟つて內閣の改造を斷行するものと觀られる改造案として豫期される所は次の如くである

第一案 エリオ氏を外相に選任し他は現狀維持とする事

第二案 法相オシエロン氏及ひ內相サロー氏を此の際斷然辭職せしむる事

佛內相辭職

【巴里國通】佛國內相ハローー氏はマルセーユ兇變の責任を負つて辭職した

その日く

□ユ國王狙擊は歐洲の平和に大きな波紋……

□英內相軍備の擴充を力說、軍縮とは理想で最後に來るもの……それはやはり腕力

□機構問題は內憂外患の態、あちらたつればこちらがたゝず首相の苦衷思ひやらる

□滿洲國軍の威を宣揚する最初の大演習いよいよ明日から

□けふの金票對國幣百二十一圓六十錢

□當分この國幣高は續くと豫測されてゐるから滿洲國官吏はほくほく

國幣は上る
けふ一二一圓六〇錢

天井知らずに上る國幣―十二日の金票對國幣は百二十一圓六十錢でかつてない高値を示し、なほ强氣であるから上るとも下るやうなことはないと豫測されてゐる、これは米國が失業救濟をやるために平價の切下げをやるのではないかといふ空氣が濃厚に伺はれて早くも米のドル安が世界の各市場に影響してゐるためで當分銀高は持續されるものと思はれてゐる

產業視察團歡迎晩餐會
夕べ大和ホテルで開催
日滿顯官多數列席

晴れの親善使節として來滿した英國產業聯盟滿洲國視察團々長バーンビー氏一行を迎へ謝外交部大臣主催の歡迎晩餐會は十一日午後七時半から大和ホテル大食堂で日滿顯官出席の下に華やかに催された、出席者は視察團一行六名を始め日本側より菱刈大使、西尾、岡村正副參謀長、岩佐憲兵隊司令官、各參謀、谷、守屋兩參事官各書記官、滿洲國側より鄭總理、沈宮內府大臣、各部大臣、各參議、阪谷次長、榮中銀總裁、採金會社副社長各部司處長等日滿高官百余名に達し盛んな國際的レセプシヨンであつた、テーブルを圍んで交はされる歡談の裡に宴も進みデザートコースに入らんとするや謝外交部大臣は別項の如き歡迎の辭を述ればこれに對しバーンビー卿は一行を代表して別項の如き謝辭を述べ融然たる空氣の中に乾盃同九時半歷史的國際親善宴を閉じた

外交部大臣挨拶

閣下並紳士諸君、本夕は英國產業視察團の御一行が遙々當國を御來訪下さいましたので聊か御歡迎申上ぐる意味に於て茲に席を設け粗宴を張り皆樣を御招待申上げましたところ皆樣には海陸遼遠の御旅行にて御疲勞にも不拘斯く多數御出席下さいましたことに就きましては主人側として欣快且光榮に存ずる次第であります吾が滿洲國は建國以來茲に星霜二年有半、內は治安の維持、財政の確立幣制の統一、產業の開發、交通の整備、文敎の振興其他國政の各部門に亘り、相當目覺ましき發展を遂げ前政權時代の虐弊害を一掃し、舊時代に比し其面目を一新したのであります、諺に「事實は雄辯に優る」と云ふことがありますが吾々は滿洲國の現實を直視することが必要で空言を以て宣傳し度くないのであります、我國は今日迄日本帝國及ひサルバドル共和國より承認有りたる外我國に對しては歐米諸國の輿論も漸次我國の現實の相に認識を深めつつあるのであります、今回英國に於ける最も有力なる團体で英國產業界の參謀本部とも稱せらるる英國產業聯盟の著名有力なる方々が遙々當國を御來訪下さいましたに就きましては當國の建國精神を識り經濟建設の實情を充分御視察の上貴國官民に之を御傳達下さることを希望するのであります、而して皆樣の重大なる使命が達成せられたならば將來貴我兩國間の提携並親善關係は愈々增進せらるるものと期待するものであります、茲に謹しんで杯を擧げ貴團体の御成功と皆樣の御健康を祈ります

視察團長の挨拶

閣下並に紳士諸君、本夕は吾々英國實業視察團一行に對し斯くも鄭重なる御宴會を御催し下さいまして茲に本團體一行に代り厚く御禮申上ます、吾々は海陸萬里を離れ御當地へ參つて居るのでありますが本夕は皆樣に御會ひすることが出來まして眞實に親友に會つた樣な感が致します、吾々の貴國訪問の使命とする處は何よりも先づ調査研究する事であります、滿洲國に於ける吾々の滯在は短期間でありますが吾々は既に視察しました處に依り非常に感銘を深ふして居る次第であります吾々の視察致しました處に依れば滿洲國に於きましては建設事業は非常な發展を遂げ而して事業の發展は新興國に平和と經濟發展を招來して居るのであります、惟ふに世界は現今福祉を增進する見透しに乏しく悲境に陷つて居ますが世界全體としては各國がそれぞれ繁榮に赴かなければ世界も亦繁榮を見ることは不可能であります、英國に於きましては英國の繁榮は世界全體の繁榮に依存して居りまするが故に吾々は貴國の建設事業の成就する事を希望する次第であります、滿洲國へ參りまして日が極めて淺いのでありますから國內の狀況に就きましてあまり語る事は私として取らない處であります

然し貴國の實情に就きましては讀物の上で可なり承知して居ましても貴國には發展の餘地が大きいものと思つて居ます皆樣は既に立派な事業を成し遂げましたが然し未だ皆樣の御奮闘を要する事が多々殘されて居ます交通、產業、商業農業等の發展に就きましては永き將來に亘り皆樣の御奮闘を要するでありませう、大國の平和的發展は確かに廿世紀の人類の目前に橫はる最も魅惑的な事業の一つであります、皆樣は吾々が貴國に來訪した動機は單に利己的なもの即ち英國の利益を增進せんがためにあると御考へになるかも知れませぬ吾々は實業家でありますから皆樣御同樣自己の利益を忘れない事は當然の成行きであります、只吾々は本團體か滿洲國發展に對し幾分の援助を與ふる事が出來るかも知れないと思ひますが此の問題たるや決定權は滿洲國側に有りまして吾々には有りません今吾々が此處で御約束申上ぐる事の出來るのは萬一貴我兩國間に協調が必要とせらるるに於ては其の協調は公平無私を目標とし此の間他に野心有るを認めず單に商實に基礎を置くといふことであります、私は皆樣が英國產業に就いて如何にお考へになるかと云ふことを訝るものであります英國人は巧妙なる宣傳家ではありません英國の新聞をお讀みになり英國人の云ふことをお聞きになれば英國は商業國として世界に於ける從來の地位を失つたものだとお考へになるかも知れません然し皆樣此事は眞實ではありません過去三年間諸國が疑はしい試みに熱中して居た時英國は忠實に自國の傳統に即して能率を擧げて居たのであります即ち吾々は經濟生活に對する健全なる基礎を再建し我國の生產高は世界不況前の夫れを凌ぐ程度に迄達し世界の主要輸出國としての地位を奪回し又約百萬の失業者を就業せしめることが出來ました吾々英國人は自己の努力を輕く評價し勝ちでありますが故に以上のことを皆樣に申上げるに遠慮しないのであります、皆樣、吾々は貴國に暫時滯在の機を得ましたが既に申上げました通り吾々は調査研究に參つたのであります本團体一行は二個の使命を有するもので第一は貴國民に對する我英國一般民衆の態度を示すものであり第二は吾々よりも一層良く英國の特殊產業に就き語る資格を有する他の視察者の來滿に對する先驅者の役を努めることであります、然し吾々が只今斯ふして御當地にあるを欣快とするところでありまして吾々の訪問の結果茲に友好關係が結ばれ國際關係に多少でも貢獻することを希望致して居ります閣下並に紳士諸君最後に私は本團体一行の視察旅行にエドワーヅ氏が同伴されたことに對しまして深甚なる謝意を滿洲國政府に申述べ度いと思ひます同氏が貴國の當面する諸問題に對し該博なる知識と多數の知己を有せらるることは吾々にとり非常に價値あるものであります私は同氏が吾々一行に同行することを許されたことに對し心からの感謝を致しまするとと共に又同氏の吾々の旅行中に致されたる御努力に對し同樣感謝の意を表する次第であります

人事往來

▲藤井少將（靖安軍）十一日午後一時三十分着奉天から

▲森川勉氏（元新京商業學校長）十一日午後一時五十五分着大阪から

▲于深徵氏（北滿護路軍司令官）十一日午後三時二十五分着哈市から

▲藤丸警部補（大連署）以下五十六名十一日午後四時四十分着大連から

▲居場警部補（奉天署）以下百四名十一日午後六時五十五分着奉天から

▲土肥原少將（奉天特務機關長）十一日午後七時三十分着奉天から

▲沈瑞麟氏（宮內府大臣）同上

▲羅振玉氏（監察院長）同上

▲佐藤巡査（新京署）十一日午後十時發東京へ

▲厚見大佐（海軍省）十二日午前八時三十分發哈市へ

團体

▲北海道町村長團十名十二日午後四時三十分發南行

▲米國記者團二十六名十二日午後三時二十五分歸京哈市から同日午後四時十分發南行

▲南滿工業附職生五十二名十二日午前六時來京十三日午前八時三十分發哈市へ十五日午後三時二十五分歸京同日午後四時三十分發南行

▲奉天小學生四十名十二日午前六時來京十三日午前九時五十分發南行

▲朝鮮佛敎專門生十五名十三日午後四時四十分來京十四日午後十時發南行

▲滋賀縣栗田農學生七十五名

海外經濟

十四日午後一時五十五分來京旭ホテル投宿十五日午前六時二十分發南行

品目	値
倫敦銀塊	[illegible]
同先物	[illegible]
紐育銀塊	[illegible]
孟買銀塊	[illegible]
米英爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]
スチール株	[illegible]
アナゴンダ株	[illegible]

▲米棉 ▲上海標金 ▲上海日本向 ▲上海倫敦向 ▲上海紐育向 ▲大連鈔票 ▲大連上海向 ▲大連煙台向 ▲阪神日米 ▲大連特產 ▲各地市場 ▲大阪株式 ▲同短期 ▲大連株式 ▲奉取 ▲大阪三品 ▲仁川期米

（相場表 數値不鮮明）

現物仲値表

公債 株式	値
滿洲建國債	[illegible]
甲號五分利	[illegible]
特別五分利	[illegible]
一回四分利	[illegible]
二回四分利	[illegible]
朝鮮銀行	[illegible]
同新	[illegible]
正隆銀行新	[illegible]
滿洲取引所	[illegible]
大連五品代	[illegible]
滿蒙毛織	[illegible]
滿洲製麻	[illegible]
奉天製麻	[illegible]
周水土地	[illegible]
滿蒙土地	[illegible]
大連郊外土	[illegible]
滿洲土地	[illegible]
滿洲興業	[illegible]
東亞土木企	[illegible]
東亞煙草	[illegible]
同新	[illegible]
大連機械	[illegible]
滿蒙興業	[illegible]
日滿アルミ	[illegible]
滿洲工廠	[illegible]
滿洲製粉	[illegible]
同新	[illegible]
滿洲麥酒	[illegible]
南滿鑛業	[illegible]

會葬御禮

亡父安五郎儀葬儀の際は遠路態々御會葬被成下奉深謝候就而混雜中御尊名伺ひ洩れ有之哉も計難不取敢以紙上厚く御禮申上候

昭和九年十月十二日

男 弘津快治
親戚總代 中山佐一
友人總代 藤山一雄
山口縣人會總代 入江貫一